

情報漏洩対策ソフト
「発見伝 Select」ver3.1.0
ユーザーズマニュアル
ver 2.5.6



【注意事項】

1. 「発見伝 Select」をインストール直後、USB ストレージを取り付けなくても Windows Lock がかかってしまう環境では、本製品をアンインストールして下さい。
アンインストール方法：Lock を解除し、画面に表示されている「CAUTION」画面を移動させ、2. 2 アンインストール方法 の手順に従い「発見伝 Select」をアンインストールして下さい。
2. 「USB ロック」を行っている状態で「発見伝 Select」をアンインストールしてもロックは解除されません。
「発見伝 Select」をアンインストール後、USB ロックを解除したい場合、再度「発見伝 Select」をインストールし、
3. 2. 2 USB ロック解除方法 の手順にて解除してください。
3. 他の発見伝シリーズとの併用はできません。
他の発見伝シリーズがインストールされている場合は、アンインストールしてから、「発見伝 Select」をインストールしてください。

株式会社 C&Cアソシエイツ

マニュアルをよくお読みの上、正しくお使いください。

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

改訂履歴

改訂日	版数	改訂履歴
2012/5/9	ver1.0.0	初版
2012/6/5	ver1.0.0	・第2章インストールとアンインストールに追加
2012/6/13	ver1.0.0	・2.2 インストール方法に追加
2012/7/11	ver1.0.0	・第3章「発見伝 Select」の操作方法を大幅改訂 ・第4章 ライセンス登録を改訂
2012/7/25	ver1.0.1	・2.2 インストール方法を改訂 ・3.2.12 ファイルの暗号化を変更 ・3.2.13 ファイルの復号化を変更
2012/9/24	ver1.0.2	・一部変更
2012/10/1	ver1.1.0	・3.2.9 セキュアリストの登録に追加
2012/10/5	ver1.1.1	・3.2.9 セキュアリストの登録に追加
2012/10/18	ver1.2.1	・新たに「3.2.15 メール伝達機能の登録」を追加 ・新たに「3.2.16 メール伝達機能の登録解除」を追加
2013/2/14	ver1.2.2	・一部変更
2013/3/14	ver1.2.3	・一部変更
2013/3/26	ver1.2.4	・一部変更
2013/4/17	ver1.2.5	・表紙の改訂 ・4.2 ライセンス登録手順に追加
2013/4/22	ver1.2.6	・3.2.9 セキュアリストの登録に追加・変更
2013/4/24	ver1.3.0	・改訂履歴追加 ・1.2 各機能について 「発見伝 機能別一覧」「各機能の説明」に追加・変更 ・製品バージョンアップに伴い第3章 「発見伝 Select」の操作方法の章を大幅変更 ・3.2.6 LOG出力機能の設定一部変更
2013/4/26	ver1.3.1	・3.2.6 LOG出力機能の設定に追加 ・「メール伝達機能」を「メール通報機能」へ変更
2013/5/2	ver1.3.2	・表紙の注意書き に追加 ・2.2 インストール方法 に追加 ・3.2.9 不正検出時動作 に追加
2013/5/9	ver1.3.3	・3.2.10 セキュアリストの登録 「BUFFALO 外付ハードディスクの登録方法」に追加
2013/5/13	ver1.4.0	・レイアウト改訂
2013/5/17	ver1.4.1	・表紙の注意事項に追加
2013/6/8	ver2.4.1	バージョンアップ
2013/8/23	ver2.4.2	・3.2.10 セキュアリストの登録「IO-DATA 外付ハードディスクの登録方法」に追加

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

改訂日	版数	改訂履歴
2013/8/23	ver2.4.2	・ 1. 2 各機能について 「発見伝 機能別一覧」「各機能の説明」に追加・変更 ・ 3. 2. 1 6 メール通報機能の登録 一部追加
2014/2/13	ver2.5.0	・ 2. 2 インストール方法を改訂 ・ 2. 3 アンインストール方法を改訂 ・ 3. 2. 1 5 強制暗号化機能 ファイルの暗号化を追加 ・ 3. 2. 1 6 強制暗号化機能 ファイルの復号化を追加 ・ 3. 3 全てのデバイスから情報持出を禁止する設定を追加 ・ 第4章オプション機能 OCS Service(OWN CRYPTO SYSTEM SERVICE)を追加
2014/3/5	ver2.5.1	・ 3. 2. 9 不正検出時動作に追加
2014/3/28	ver2.5.1	・ 一部内容変更
2014/5/12	ver2.5.2	・ 4. 4 "OCS Service" のご利用・設定方法
2014/7/29	ver2.5.2	・ 一部内容変更
2014/7/30	ver2.5.3	・ 3. 2. 9 不正検出時動作に一部追加 ・ 3. 2. 1 5 強制暗号化機能ファイルの暗号化に一部追加
2014/8/8	ver2.5.4	・ 3. 2. 1 5 強制暗号化機能ファイルの暗号化に一部追加
2014/9/16	ver2.5.5	・ OCS Service は、「オプション機能」から「セキュリティ強化機能」へ変更
2014/9/18	ver2.5.6	・ 2. 1 発見伝のインストールの前に 「「avast!」の設定方法」削除

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

はじめに

この度は、情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」をご利用いただき、誠にありがとうございます。

このソフトウェアおよび本書は、本製品の使用許諾書のもとでのみ使用することができます。

このソフトウェアおよび本書を運用した結果の影響については、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

- ・ 発見伝は株式会社 C&C アソシエイツの登録商標です。
 - ・ Microsoft、Windows、Windows NT、Windows Vista、Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
 - ・ Pentium は、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
 - ・ その他、本書に記載の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。
-
- ・ 本ソフトウェアを無断複製することを禁止します。
 - ・ 本書の一部または全部を無断転載することを禁止します。
 - ・ 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

株式会社 C&Cアソシエイツ

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

ソフトウェア使用許諾契約書

重要

インストールおよび本ソフトウェアのご使用前に必ずお読みください。

本契約は、情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」（以下、本プログラムといいます）および本プログラムに関するマニュアル類などの著作物（以下、関連資料といい、これらを総称して本製品といいます）の使用許諾に関する契約であり、お客様は以下の内容をお読みいただき、同意いただいたうえで本製品をご使用ください。万一、同意いただけない場合は、直ちにインストール作業および本製品の使用を中止し、購入先にご連絡ください。

第1条（使用許諾）

1. お客様は、本製品を日本国内でのみ使用することができます。
2. お客様は、本プログラムを1台のコンピューターにインストールして使用することができます。本プログラムを複数のコンピューターで使用する場合には、使用するコンピューターの台数に応じた数の本製品をご購入いただく必要があります。

第2条（使用の制限）

1. お客様は、本製品の複製、変更を行うことはできません。
また、有償、無償を問わず、本製品を第三者に使用させ、もしくは譲渡することはできません。
2. お客様は、本プログラムの全部または一部について、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルを行うことはできません。
3. 本ソフトウェアを、著作権侵害等の違法行為に使用することを禁止します。
また、本ソフトウェアは技術的制限手段を違法に回避するものではありません。

第3条（著作権）

本プログラムおよび関連資料の著作権は、弊社またはその許諾者が有し、日本国の著作権法および国際条約によって保護されています。お客様は、本製品の購入により、第1条に従い本製品を使用する権利を取得することができますが、その著作権までがお客様に移転するものではありません。

第4条（保証の範囲）

1. 本プログラムが関連資料に記載されたとおりに動作しない場合、本製品の購入を証するものをご提示いただければ、購入後90日間限り、無償で修理、交換いたします。ただし、不具合が修理または交換で解消できない場合は、本製品に対してお客様が実際に支払った代金をお返しすることで保証の代わりとします。なお、風水害、地震、火災、その他の災害、第三者による行為、事故、誤使用など、不具合の原因が弊社の責に帰さない事由に起因する場合について、当該保証の対象外とします。
2. お客様は、本プログラムの変更、改造を行わないでください。お客様の変更または改造により

株式会社 C&Cアソシエイツ

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

何らかの不具合が生じたとしても、弊社では一切保証いたしません。また、お客様の変更または改造の結果、万一お客様に損害が生じたとしても弊社が責任を負うものではありません。

3. 弊社は、お客様に対し、本条第1項に記載された保証を除き、本製品の機能、性能、品質がお客様の特定の用途、利用目的に適合していることを含むいかなる明示もしくは黙示の保証も行いません。

第5条（問い合わせ回答）

1. 弊社は、お客様から問い合わせがあった本製品の使用上の質問について回答するものとします。
2. 前項に基づく問い合わせ回答の実施期間は、お客様が本製品を購入された日から1年間とし、その実施期間は、株式会社C&Cアソシエイツの通常の営業時間内に限られるものとします。

第6条（責任の制限）

1. 弊社は、本製品の使用により、もしくは使用できなかったことによりお客様に直接的または間接的に生じるいかなる損害（通常損害、特別損害、結果的損害を問わない）について、一切責任を負わないものとします。ここでいう損害は、事業利益の損失、業務の中断、情報の損失、金銭的な損失、あるいは第三者から請求を受けた損害などを含みますが、これらに限定されません。
2. いかなる場合でも、本契約に基づく弊社の責任は、本製品のご購入に際しお客様が実際に支払った金額を上限とします。

第7条（輸出規制）

お客様は、米国および日本国の輸出関連法規のすべてを遵守するものとします。

第8条（準拠法）

本契約の成立、効力、解釈および履行については、日本法を準拠法とします。

第9条（契約の終了）

1. お客様は、いかなる場合でも本製品および本製品のすべての複製物を、お客様の責任と費用負担において破棄することにより、本契約を終了させることができます。
2. お客様が本契約の内容に違反した場合、弊社は本契約を解除し、本プログラムの使用を終了させることができます。その場合、お客様は、本製品および本製品のすべての複製物を、お客様の責任と費用負担において破棄しなければなりません。

株式会社 C&C アソシエイツ

株式会社 C&Cアソシエイツ

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

目次

はじめに	4
ソフトウェア使用許諾契約書	5
第1章「発見伝」について	9
1. 1 「発見伝」とは	9
1. 2 各機能について	10
第2章 インストールとアンインストール	14
2. 1 発見伝のインストールの前に	14
2. 2 インストール方法	15
2. 3 アンインストール方法	19
第3章 「発見伝 SELECT」の操作方法	21
3. 1 「発見伝 SELECT」の操作	22
3. 2 「発見伝 SELECT」の操作説明	22
3. 2. 1 USBロック方法	23
3. 2. 2 USBロック解除方法	24
3. 2. 3 オートランの設定	26
3. 2. 4 USB書き込みの設定	26
3. 2. 5 内蔵型デバイスの無効化	27
3. 2. 6 LOG出力機能の設定	28
3. 2. 7 セキュアリストのエクスポート	30
3. 2. 8 セキュアリストのインポート	32
3. 2. 9 不正検出時動作	34
3. 2. 10 セキュアリストの登録	36
3. 2. 11 セキュアリストの更新	46
3. 2. 12 セキュアリストの削除	47
3. 2. 13 ファイルの暗号化	48
3. 2. 14 ファイルの復号化	52
3. 2. 15 強制暗号化機能 ファイルの暗号化	55
3. 2. 16 強制暗号化機能 ファイルの復号化	57
3. 2. 17 不正アンインストール防止機能	59
3. 2. 18 メール通報機能の登録	59
3. 2. 19 メール通報機能の登録解除	62
3. 3 全てのデバイスから情報持出を禁止する設定	63

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

3. 4	指定された USB ストレージのみ使用できる設定を行う.....	67
第 4 章	セキュリティ強化機能 OCS SERVICE(OWN CRYPTO SYSTEM SERVICE)	
	71	
4. 1	OCS SERVICE とは.....	71
4. 2	SECURE PASS KEY とは	71
4. 3	OCS SERVICE の仕組み.....	71
4. 4	OCS SERVICE のご利用・設定方法.....	73
第 5 章	ライセンス登録.....	75
5. 1	ライセンス登録の流れ	75
5. 2	ライセンス登録手順	76
5. 3	バージョンアップ	80
第 6 章	サポートについて.....	81
第 7 章	付録.....	82

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

第1章「発見伝」について

1. 1 「発見伝」とは

「発見伝」とはパソコンからのデータの持ち出しを監視し、情報漏洩を未然に防ぐことを目的とした弊社セキュリティソフトウェアの総称です。

用途に応じて以下のバリエーションを用意しております。

【発見伝のバリエーション】

商 品 名 称	概 要
発見伝USBロック	「USBロック機能」と「警告音」で内部資料の不正持ち出し防止！
発見伝Nano	ユーザーのファイル操作を全て監視しログにて管理！PCの不正利用を抑止！
発見伝Lite	「Web閲覧監視機能」と「メールの添付ファイル監視機能」を追加した機能強化版！
発見伝Select	「USB利用制限」「ファイル操作監視」「ファイル暗号化」3つの大きな特徴。使用できるUSBを「Select」！

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

1. 2 各機能について

【発見伝 機能別一覧】

		発見伝			
	機 能	USBロック	Nano	Lite	Select
1	USBロック機能	○	○	○	○
2	警告音発生機能	○	○	○	○
3	USB外部メディア監視機能	○	○	○	○
4	光学メディア（CD・DVD）出し入れ監視機能	○	○	○	×
5	ファイル操作監視機能	×	○	○	○
6	ローカルプリンタ出力監視機能	×	○	○	×
7	監視ログ閲覧機能（発見伝ビューアー）	×	○	○	×
8	メール添付ファイル監視機能	×	×	○	×
9	WEB閲覧監視機能	×	×	○	×
10	不正プログラム追加警告機能	×	×	△	×
11	「発見伝マネージャー」との連携機能	×	×	×	×
12	メール通報機能	×	×	×	○
13	ネットワークプリンタ監視機能	×	×	×	×
14	ファイル暗号・復号化機能	×	×	×	○
15	ファイル強制暗号化機能	×	×	×	○ (ver3.1.0)
16	USB解除 リモート処理	×	×	×	×
17	利用許可された外部媒体の登録・削除	×	×	×	○
18	利用許可登録リストのExport・Import機能	×	×	×	○
19	利用許可以外の外部媒体挿入時での不正検出時動作機能	×	×	×	○
20	内蔵型デバイスを全て無効とする機能	×	×	×	○
21	スマートデバイス制御機能	×	×	×	○
22	セキュリティ強化機能（OCS Service）	×	×	×	○ (ver3.1.0)

（△はバージョンアップにて対応予定）

【各機能の説明】

以下は発見伝 Select で使用できる機能です。

1. USBロック機能：

USBに外部記憶メディア（USBメモリ、HDD等）を接続した場合、そのUSB機器の使用ができないようにします。

（パスワードによって解除可能）

株式会社 C&Cアソシエイツ

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

2. 警告音発生機能：

以下の操作を行った場合、約 15 秒間警告音を鳴らします。

- ・ セキュアリストに未登録の USB ストレージ（USB メモリ、HDD 等）を接続

ミュートにしても強制的に警告音を鳴らします。

ただし一部のメーカー製パソコンでミュートが解除されない機種があります。

ご了承ください。（NEC 製のパソコンで一部確認されております。）

3. USB 外部記憶メディア監視機能：

USB 接続された外部記憶メディア（USB メモリ、HDD 等）を監視し、データのコピー等のファイル操作を検出します。

5. ファイル操作監視機能：

ユーザーが操作した全てのファイル操作を監視しログとして記録します。

12. メール通報機能：

不正な USB メモリを挿された場合、登録したメールアドレスにメールを送信する機能です。

14. ファイル暗号・復号化機能：

暗号化したファイルを保存することができます。

また、保存された暗号化ファイルをパスワードを入力することで復号化しファイルを使用することができます。

（暗号化/復号化の際には発見伝 Select が必要です）

15. ファイル強制暗号化機能：

USB ストレージ(USB スティックや外付け HDD)にデータをコピーした場合、データが強制的に暗号化され格納されます。その際、英数字 8 ケタのパスワードが自動生成されます。

パスワードを入力することで復号化しファイルを使用することができますようになります。

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

17. 利用許可された外部媒体の登録・削除機能：

利用したい外部記憶メディア（USBメモリ、HDD等）の情報を登録し、登録した外部記憶メディアは利用を許可します。

18. 利用許可登録リストの **Export・Import** 機能：

登録している外部記録メディア（USBメモリ、HDD等）情報を、任意のパソコンに **Export・Import** することで利用許可登録を容易に行う事を可能にします。

19. 利用許可以外の外部媒体挿入時の不正検出時動作機能：

利用許可された外部記憶メディア（USBメモリ、HDD等）以外を接続した場合、自動的にUSB機器の使用ができないようにします。
Windows Lock、ログオフ、シャットダウンから選択できます。

20. 内蔵型デバイスを全て無効とする機能：

フロッピーディスク・SDカード、メモリーカード、CD・DVD等の内蔵型デバイスをすべて無効にできます。

21. スマートデバイス制御機能：

USB接続されたポータブルデバイス（デジカメ、MTPモードのスマホ）を監視します。ポータブルデバイスを接続した場合、自動的に使用ができないようにします。Windows Lock、ログオフ、シャットダウンから選択できます。

（※MTPモードとは静止画、動画、音楽などのデータを、専用のデバイスドライバなしでPCから転送できるようになるモードである。）

22. セキュリティ強化機能（OCS Service）：

"OCS Service（Own Crypto System Service）"とは、発見伝 Select のセキュリティ強化機能の1つ。貴社唯一の暗号化システムです。

以下の機能は、発見伝 Select ではご利用できません。

上位バージョンの発見伝をご利用ください。

4. 光学メディア（CD、DVD等）出し入れ監視機能：

CD、DVDドライブ等の光学メディア用ドライブを監視し、メディアの出し入れを検出します。

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

6. ローカルプリンタ出力監視機能：

ローカルプリンタへの出力を監視し、注意ログとして記録します。

7. 監視ログ閲覧機能（発見伝ビューアー）：

付属の「発見伝ビューアー」を使用することで、ログとして記録されたデータを閲覧し管理することができます。

8. メール添付ファイル監視機能：

メールに添付されたファイルを監視し、警告ログとして記録します。

9. WEB閲覧監視機能：

ユーザーが閲覧したブラウザを監視しURLをログとして記録します。

10. 不正プログラム追加警告機能：

パソコン上に実行プログラム(.exe)が追加された場合、警告ログとして記録します。

(※バージョンアップにて対応予定です。)

第2章 インストールとアンインストール

2. 1 発見伝のインストールの前に

「発見伝 Select」をインストールするには.NET Framework3.5 SP1 以上が予め導入されている必要があります。

インストールされていない場合は、Microsoft のサイト（下記 URL）の内容に従って.NET Framework3.5 SP1 をインストールしてください。
インストール後は Windows Update を行うことを推奨します。

URL:

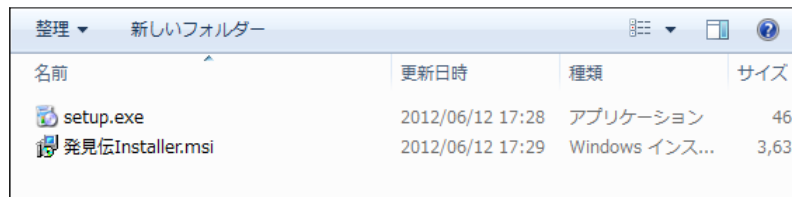
<http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?FamilyID=ab99342f-5d1a-413d-8319-81da479ab0d7&displayLang=ja>

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

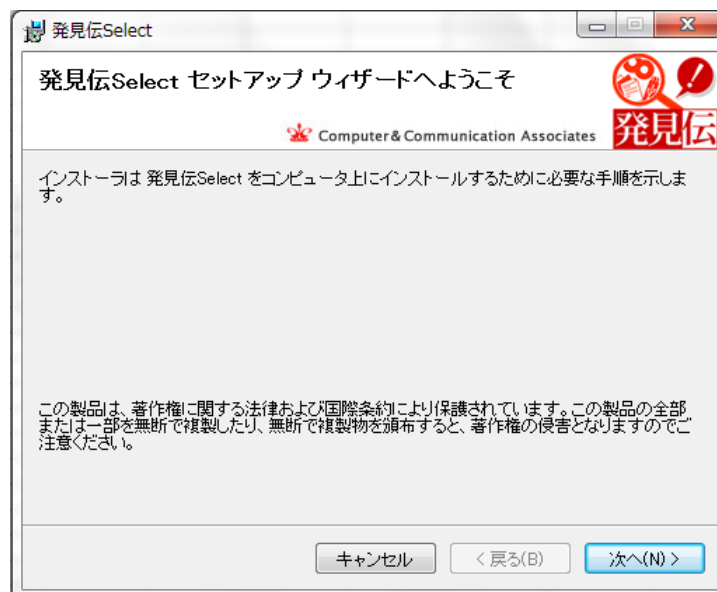
2. 2 インストール方法

以下の手順で「発見伝 Select」をインストールしてください。

- ① 「発見伝」のフォルダ内にある「発見伝 Installer.msi」をダブルクリックしてください。

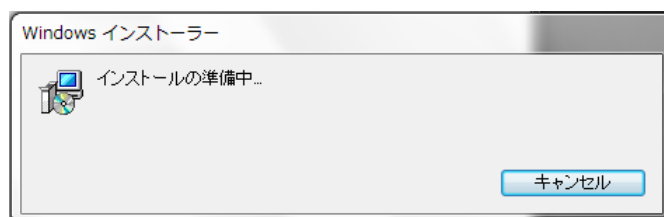


- ② 「発見伝」のセットアップウィザードが起動しますので、「次へ」をクリックしてください。

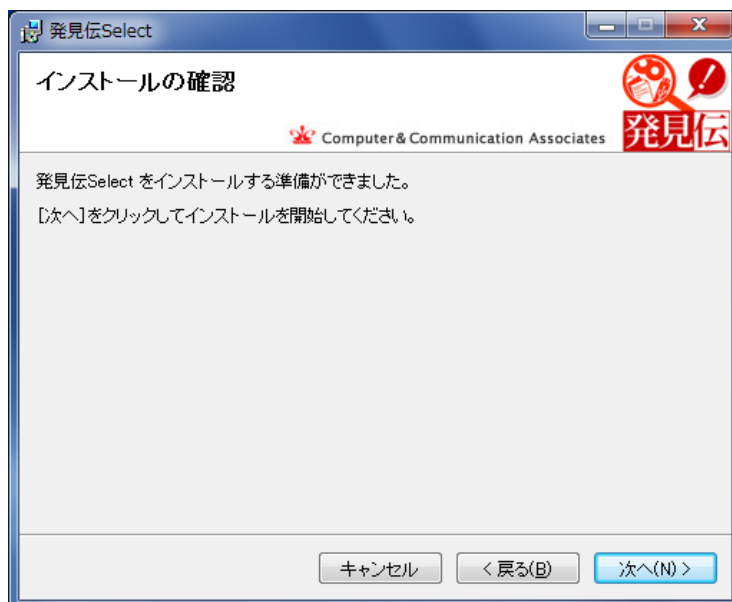


- ③ ライセンス条項が表示されます。
「使用許諾契約書」に同意して頂き、「同意する」を選択後、
「次へ」をクリックしてください。

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」



- ④ 「次へ」をクリックしてインストールを開始してください。



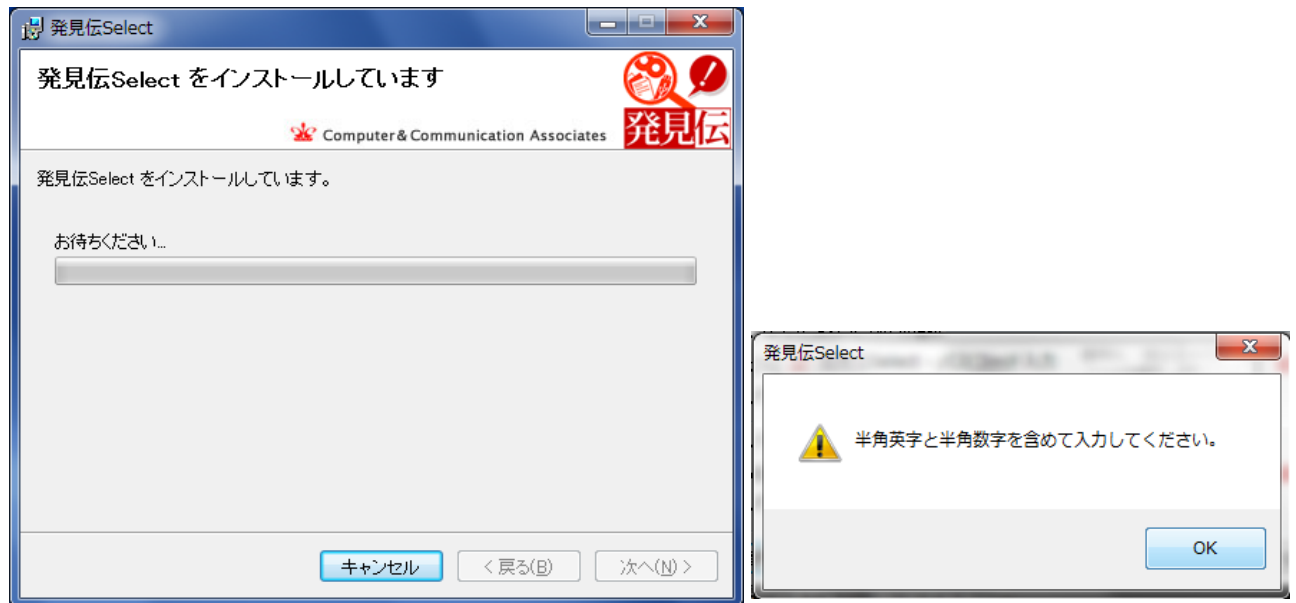
Windows Vista または 7 をご使用の場合、
途中でユーザーアカウント制御ダイアログが開いて変更許可を求めてくる場合があります。
その場合は「はい」をクリックしてインストールを進めてください。

株式会社 C&Cアソシエツ

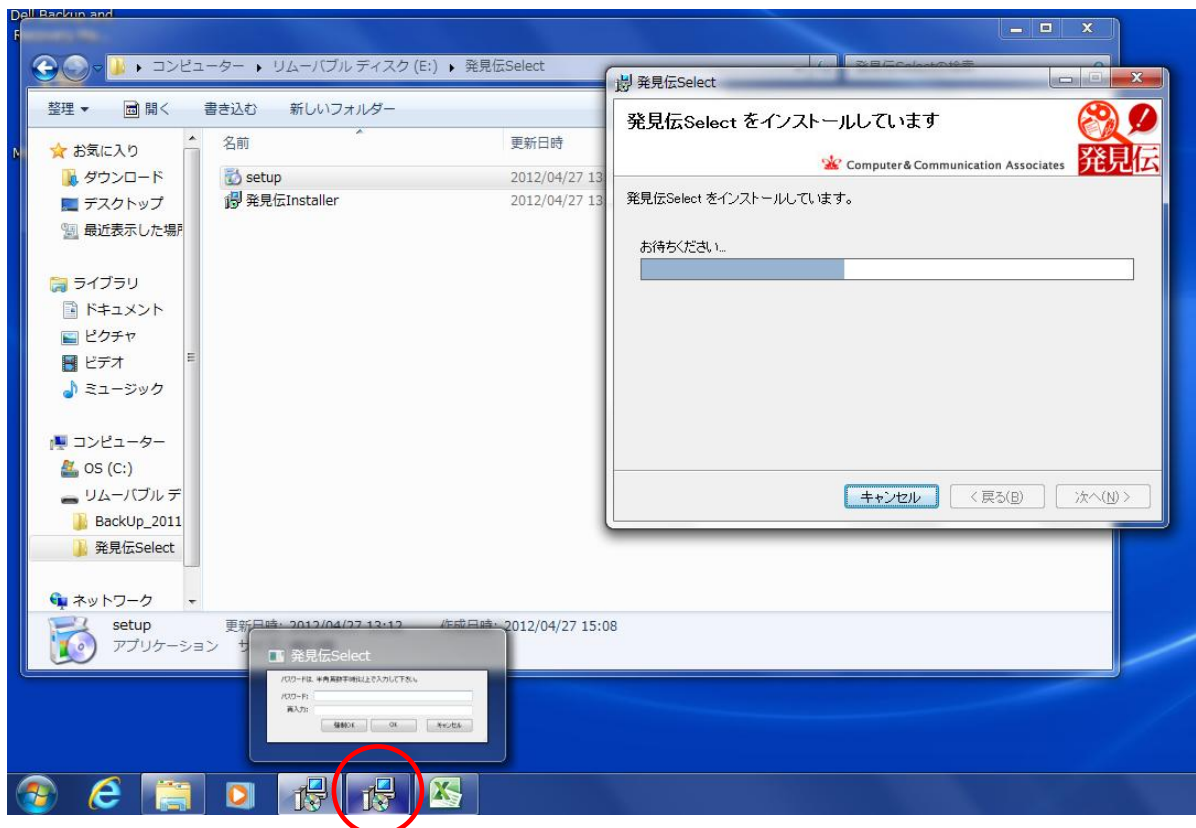
情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

- ⑤ インストールの進行状況が表示されている最中に、パスワード入力画面が開きます。
インストールパスワードを8桁以上の任意の半角英数字(必ず英字と数字は混在)で入力してください。

インストールパスワード インストール・アンインストール・管理画面表示時のパスワード



半角英字と半角数字を混在しないと、パスワード設定できません。

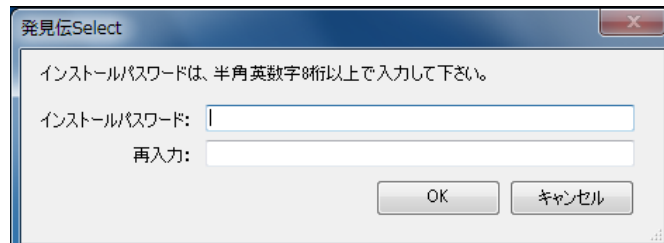
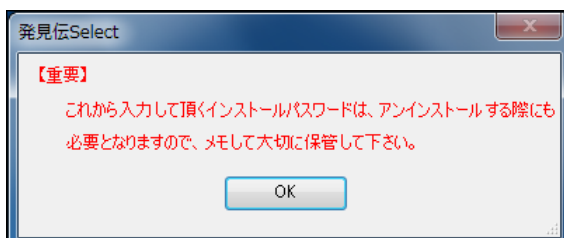


株式会社 C&Cアソシエイツ

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

※重要※

インストールパスワードは、アンインストールする際にも必要となりますのでメモして大切に保管してください（不正アンインストール防止機能）。



- ⑥ インストール完了後、自動的に再起動が行われます。
編集中のファイル等あれば、すべて閉じてから「OK」をクリックしてください。



- ※ 発見伝 Select インストール直後は、セキュアリスト(3.2.10 参照)を登録していないため、すべての USB ストレージが反応し、不正検出時動作処理が行われますのでご注意ください。
- ※ 発見伝 Select インストール直後、USB ストレージを取り付けなくても Windows Lock がかかってしまう環境では、本製品をご使用頂けません。次ページからの手順に従い、アンインストールしてください。

インストール後は、自動的に再起動されます。

再起動後は自動的にファイル操作のログ収集が開始されます。

株式会社 C&Cアソシエイツ

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

2. 3 アンインストール方法

「発見伝 Select」は以下の手順でアンインストールできます。

※ 「USBロック」を行っている状態で「発見伝 Select」をアンインストールしてもロックは解除されません。

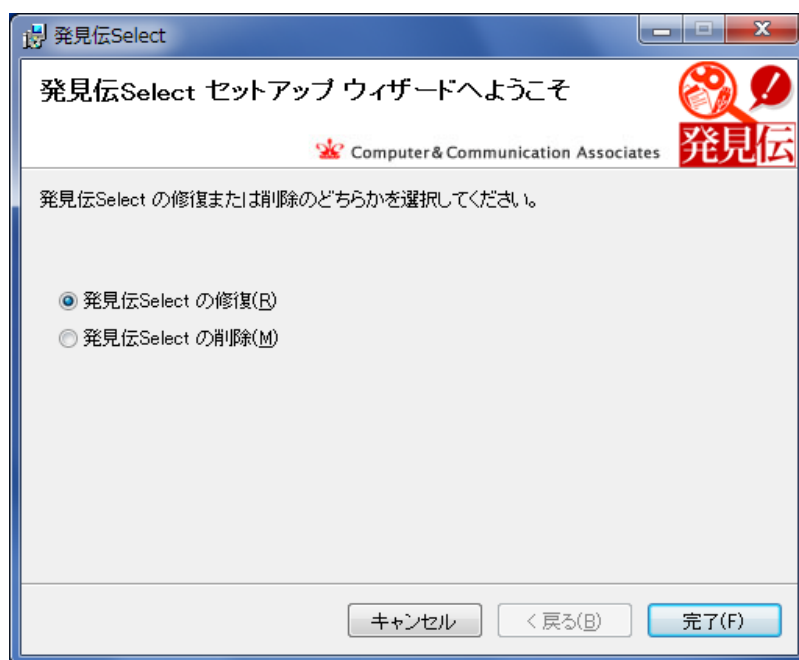
USBロックを設定している場合、ロック解除を行ってからアンインストールをしてください。

ロック状態のままアンインストールしてしまった場合、
ロックを解除するには再度「発見伝 Select」をインストールし、
3. 2. 2 USBロック解除方法 の手順にて解除してください。

・「発見伝」の発見伝 Installer.msi でアンインストール

- ① インストール時に使用した「発見伝 Installer.msi」をダブルクリックすると発見伝セットアップウィザードが起動します。
- ② 「発見伝 Select の削除」を選択し「完了」ボタンをクリックすると自動的にアンインストールされます（「発見伝 Select の修復」を選択すると上書きインストールになります）。

発見伝 Select の修復・・・発見伝 Select が正常に動作しない場合にお試しください。



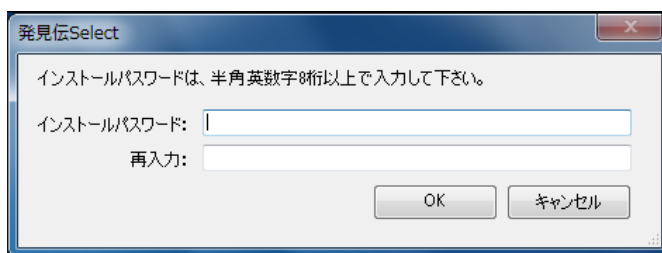
株式会社 C&Cアソシエイツ

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

・「プログラムの追加と削除」(XP)または「プログラムのアンインストール」(Vista、7)よりアンインストール

「スタート」－「コントロールパネル」を開き、
XP の場合は「プログラムの追加と削除」、
Vista または 7 の場合は「プログラムのアンインストール」より「発見伝 Select」の「削除」を選択してアンインストールしてください。

- ③ アンインストールの進行状況が表示されている最中に、パスワード入力画面が開きます（不正アンインストール防止機能）。
インストールパスワードを入力してください。

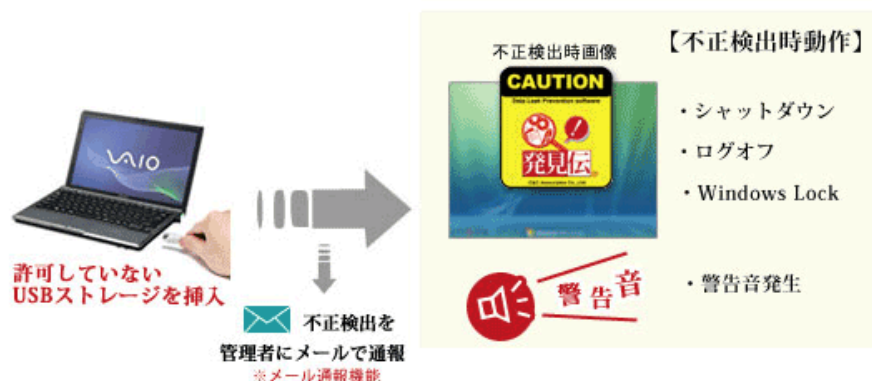


アンインストール後は、自動的に再起動されます。

ファイル操作ログの収集が停止します。

第3章 「発見伝 Select」の操作方法

「発見伝 Select」は、使用を許可した USB のみ使用できるという特徴があります。使用を許可していない USB を挿入すると、警告音を鳴らし、(Windows Lock・ログオフ・シャットダウンを選択) 不正検出時の動作を行います。



セキュアリストに登録されていないUSBストレージをポートに挿入すると
「シャットダウン」「ログオフ」「Windows Lock」の動作が行われます。

※ USB ハブはご使用いただけますが、一部の USB ハブ (SD カードリーダーつきなど) では、強制シャットダウンされる場合がございます。該当製品に関しましてはご使用できませんのでご了承ください。

また、「USBロック」を行うことで使用しているパソコンの全てのUSBポートに対し、USBメモリ、HDD等の外部記憶メディアを接続不可とすることができます。外部記憶メディア以外のUSB機器については問題なく使用可能です。

【USBロック時に使用できないもの】

USB接続の外部記憶メディア

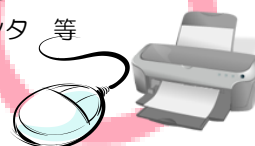
- ・USBメモリ
- ・USB接続HDD
- ・USB接続メモリーカードリーダー 等



【USBロック時にも使用可能なもの】

外部記憶装置を搭載していないUSB機器

- ・USB接続マウス
- ・USB接続キーボード
- ・USB接続テンキー
- ・USB接続プリンタ 等



ただし、パソコンに内蔵されているメモリーカードリーダー (取り外しが不可のもの) についてはUSBロックができませんのでご注意ください。

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

3. 1 「発見伝 Select」の操作

「発見伝 Select」を管理する際は、主に管理画面から操作を行います。

※ 管理画面を開くには管理者権限を持ったユーザでアクセスしてください。

一般ユーザでは管理画面は開けません。

従って、管理画面から操作する機能は管理者権限をもったユーザのみが使用できます。

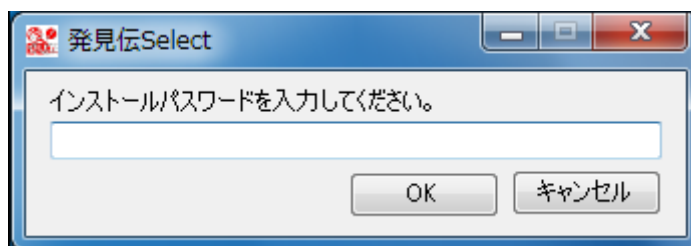
一般ユーザは使用できません（ファイル暗号化復号化機能は一般ユーザも使用可能です）。

※ セキュアリスト（ホワイトリスト）： 任意のパソコンで利用できる USB ストレージ（USB スティックや USB ハードディスク）を、利用 ID・シリアル No にて管理し利用を許可する。USB ストレージが登録されたリストをセキュアリストと呼ぶ。

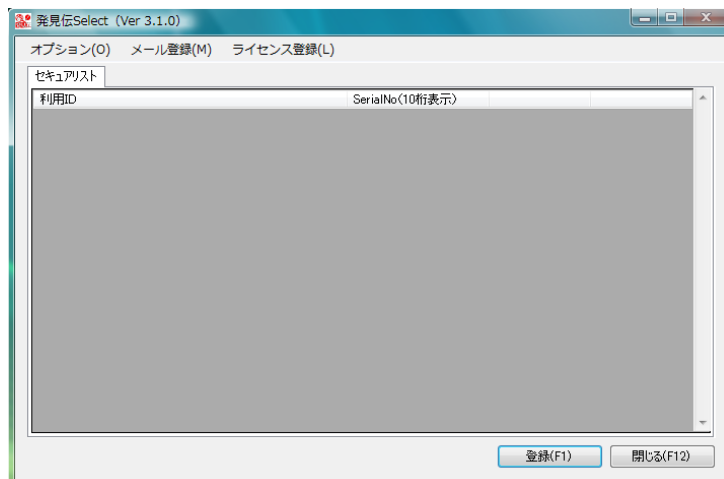
3. 2 「発見伝 Select」の操作説明

「管理画面（セキュアリスト画面）」を開く場合： スタート → すべてのプログラム
→ 発見伝 Select → 発見伝 Select

インストールパスワードを入力してください。管理画面が開きます。



管理画面
(セキュアリスト画面)

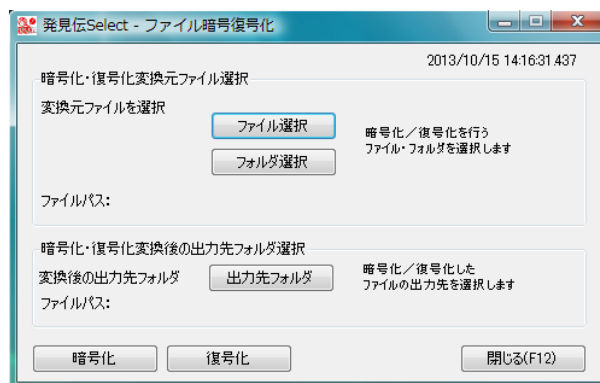


株式会社 C&Cアソシエイツ

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

「暗号化／復号化画面」を開く場合： スタート → すべてのプログラム
→ 発見伝 Select → ファイル暗号化／復号化

暗号化／復号化画面



3. 2. 1 USBロック方法

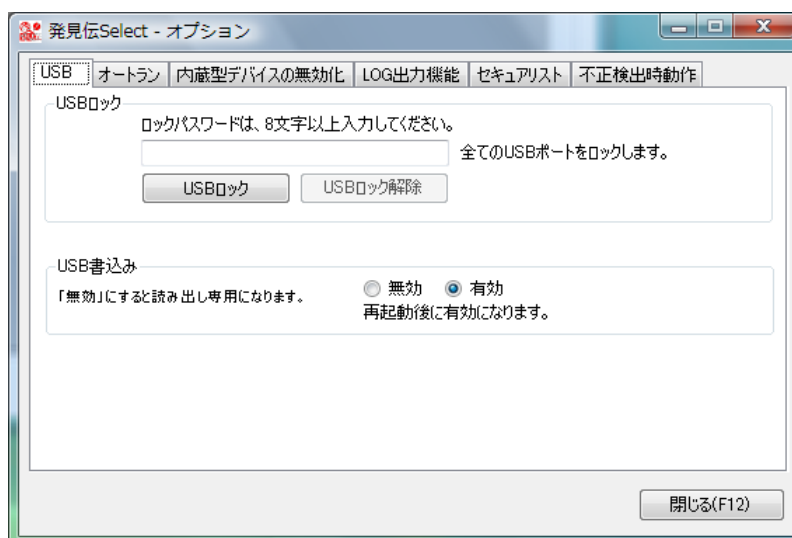
「USB ロック」機能は、セキュアリストに登録済みのものを含め、全ての外部記憶メディア（USB メモリ、HDD 等）の使用を禁止します。

「USB ロック」機能を ON にしている場合は、セキュアリストへの登録ができません。

1. 管理画面ツールバーのオプションをクリックするとオプション画面が表示されます。

USB タブを開いてください。

USB ロックテキストボックスにロックパスワード 8 桁以上の任意の半角英数字(必ず英字と数字は混在)で入力し、「USB ロック」ボタンをクリックしてください。

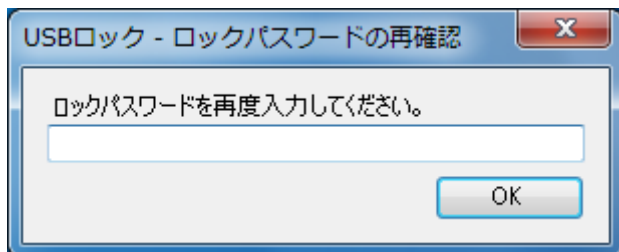


株式会社 C&Cアソシエイツ

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

ロックパスワード USBロック時・USBロック解除時のパスワード

2. 確認のため再度入力してください。



3. USB がロックされました。「OK」をクリックしてください。



ロックパスワードは、USB ロックを設定する毎に毎回任意で設定します。

※ USB ロック解除の際に必要となるのでロックパスワードは毎回メモして大切に保管してください。

【 重 要 】
ロックパスワードはUSBロック解除時に必要になります！！
忘れないように管理してください。

3. 2. 2 USBロック解除方法

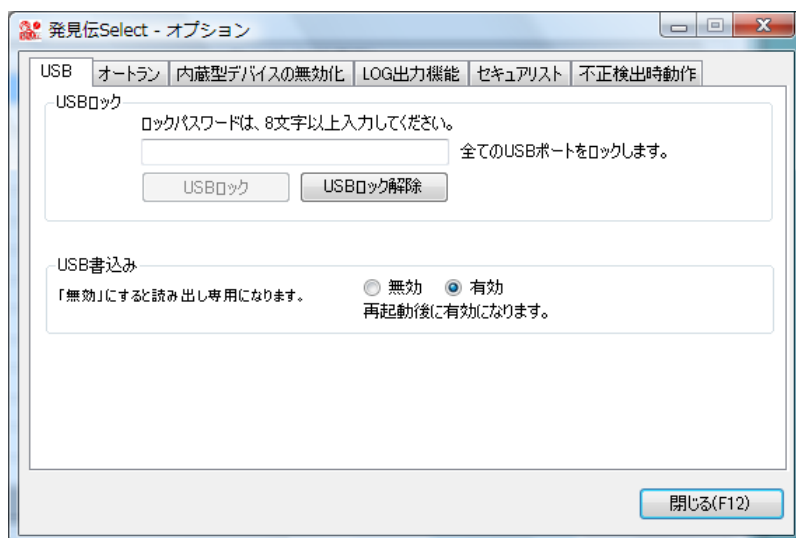
USB外部記憶メディア（USB メモリ、HDD 等）に対するロックを解除します。

ロック解除状態では、セキュアリストに登録された USB 外部記憶メディアの接続のみを許可します。

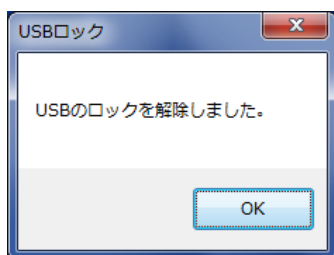
また、ロック解除状態では、セキュアリストに USB 外部記憶メディアを登録することが可能です。

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

1. 管理画面からオプション画面を開き、USBロックテキストボックスにロックパスワードを入力して「USBロック解除」ボタンをクリックしてください。



2. 「USBロック」が解除されました。「OK」をクリックしてください。



【USBロック機能設定時の注意事項】

1. USBストレージが接続された状態で「USBロック」を行っても既に接続済みのメディアをロックすることはできません。

「USBロック」を行う時はパソコンに接続されているUSBストレージは全て取り外してから行ってください。

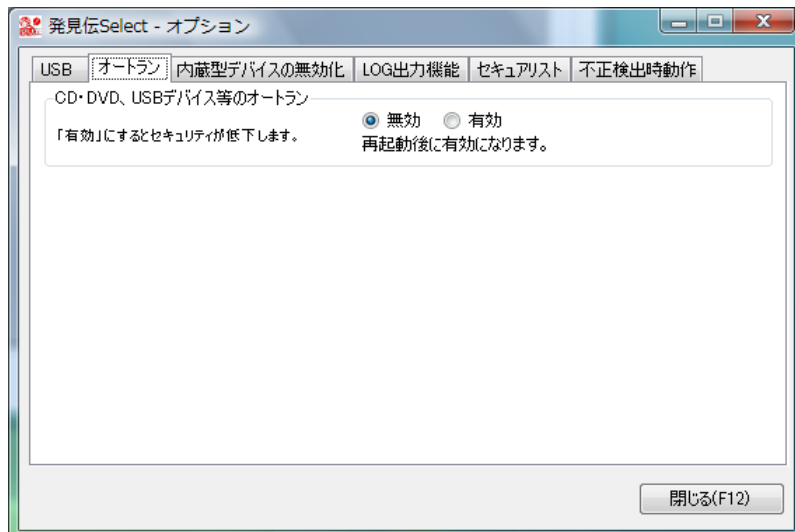
2. 「USBロック」を行っている状態で「発見伝 Select」をアンインストールしてもロックは解除されません。

ロックを解除するには再度「発見伝 Select」をインストールし、3.2.2「USBロック解除方法」の手順にて解除してください。

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

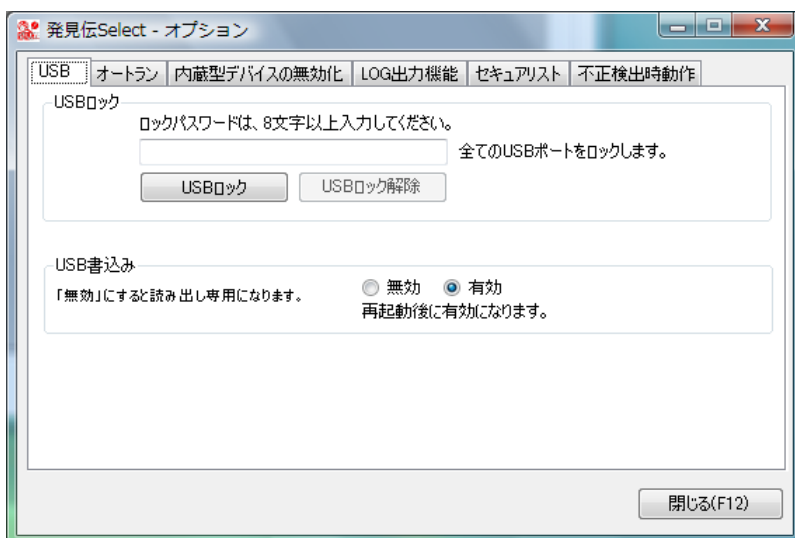
3. 2. 3 オートランの設定

CD・DVD・USB デバイスの自動起動（オートラン）の有効・無効を設定できます。
「有効」にするとオートランが起動し、「無効」にするとオートランが起動しません。
設定の変更後、「閉じる」をクリックすると自動的に再起動が行われます。
インストール時はセキュリティを保持するため、「無効」に設定されています。



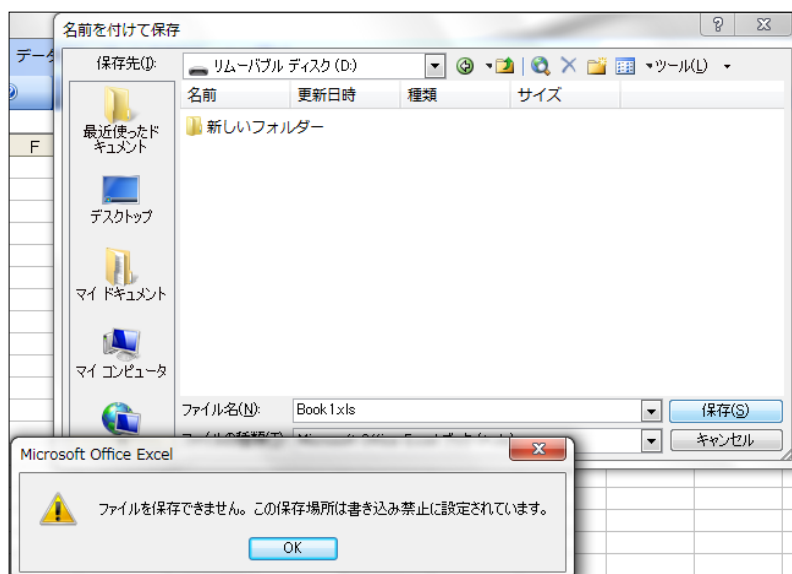
3. 2. 4 USB書き込みの設定

USB への書き込み・更新・消去などの編集の有効・無効を設定できます。
「有効」にすると書き込みが可能になり、「無効」は書き込みができなくなります。
設定の変更後、「閉じる」をクリックすると自動的に再起動が行われます。



情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

USB 書き込み「無効」設定時



3. 2. 5 内蔵型デバイスの無効化

フロッピーディスク・CD・DVD 等の内蔵型デバイスを全て無効にできます。インストール直後は「OFF」でメディアが使える状態ですが、内蔵型 SD カード、メモリーカードは、「OFF」の状態でも不正なデバイスとして反応致しますのでご注意ください。

インストール直後の状態



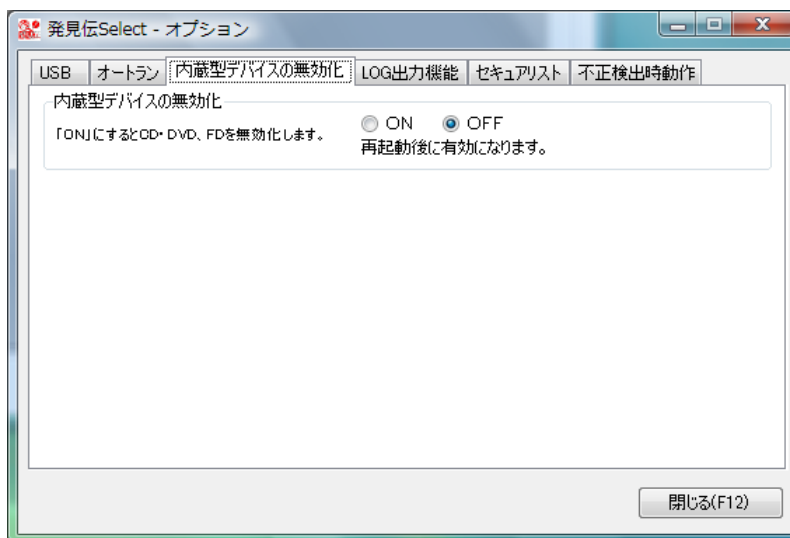
※インストールした時点で、USB メモリースティック・外付け HDD、SD カード、スマートフォン、デジタルカメラ、MO(USB 外付型)、USB 接続のローカルプリンタは 不正な USB が挿入されたと判断され、不正検出時動作が行われます。

株式会社 C&Cアソシエイツ

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

内蔵型デバイスの無効化を「ON」にすると、内蔵型デバイスが使用できなくなります。「OFF」にすると通常通り使用できるようになります。設定の変更後、「閉じる」をクリックすると自動的に再起動が行われます。

(全てのデバイスから情報持ち出しが行えない設定を行いたい場合は、3.3 全てのデバイスから情報持出を禁止する設定 参照)



3. 2. 6 LOG出力機能の設定

ファイル操作のLOG出力を設定できます。

- ・ LOG 出力期間

ログの保存期間は3ヶ月、6ヶ月、12ヶ月から選択できます。

OFFにすると出力がされなくなります。

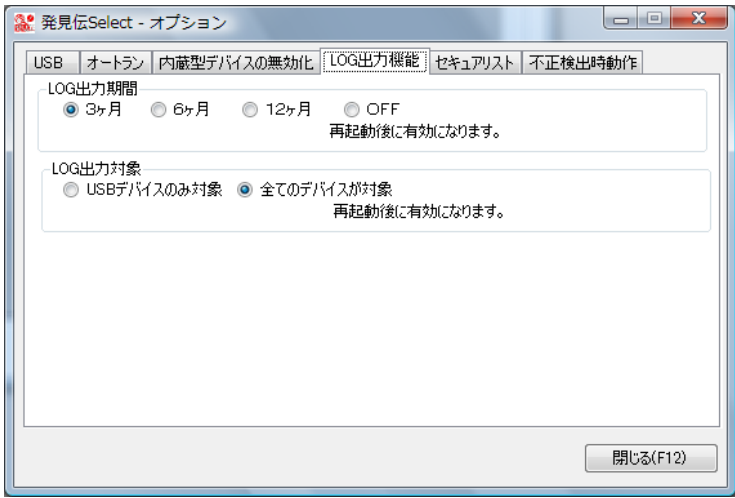
- ・ LOG 出力対象

ログの出力対象は、「USB デバイスのみ対象」と「全てのデバイスが対象」から選択できます。

全てのデバイスとは、USB HDD をさします。(CD・DVD・プリンタは対象外)

設定の変更後、「閉じる」をクリックすると自動的に再起動が行われます。

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」



ログは以下に保存されます。

【LOG 出力ファイル】

「マイ コンピュータ」
| ---- 「C ドライブ」
| ---- 「C:\Associates」
| ---- 「発見伝」
| ---- 西暦+月.csv
例 201206.csv

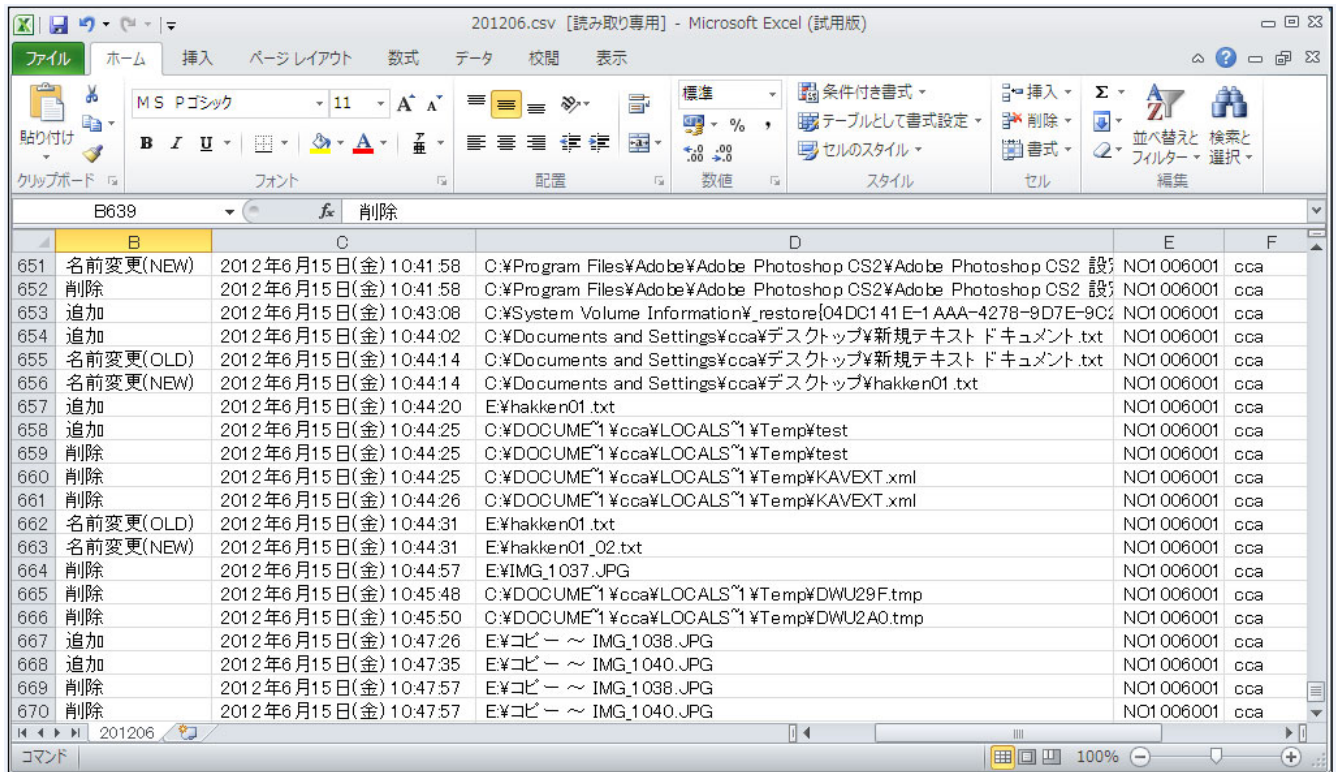
ログに出力される操作

	対象となる動作	経路
U S B デバイス	・ファイルの新規作成 ・コピー ・名前変更 ・削除	・U S B 接続されているパソコン本体 ・Windows（ドメインサーバー） ・Linux（samba サーバー） ・NAS（Network Attached Storage） ・リモートデスクトップ ・インターネットからのダウンロードファイル ・メール添付のファイル
ハード ディスク	・ファイルの新規作成 ・コピー ・名前変更 ・削除	・パソコン本体

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

ログ出力ファイル

csv ファイルで出力されます。



	B	C	D	E	F
651	名前変更(NEW)	2012年6月15日(金) 10:41:58	C:\Program Files\Adobe\Adobe Photoshop CS2\Adobe Photoshop CS2 設	NO1006001	cca
652	削除	2012年6月15日(金) 10:41:58	C:\Program Files\Adobe\Adobe Photoshop CS2\Adobe Photoshop CS2 設	NO1006001	cca
653	追加	2012年6月15日(金) 10:43:08	C:\System Volume Information\restore{04DC141E-1AAA-4278-9D7E-9C02	NO1006001	cca
654	追加	2012年6月15日(金) 10:44:02	C:\Documents and Settings\cca\デスクトップ\新規テキストドキュメント.txt	NO1006001	cca
655	名前変更(OLD)	2012年6月15日(金) 10:44:14	C:\Documents and Settings\cca\デスクトップ\新規テキストドキュメント.txt	NO1006001	cca
656	名前変更(NEW)	2012年6月15日(金) 10:44:14	C:\Documents and Settings\cca\デスクトップ\hakken01.txt	NO1006001	cca
657	追加	2012年6月15日(金) 10:44:20	E:\hakken01.txt	NO1006001	cca
658	追加	2012年6月15日(金) 10:44:25	C:\DOCUMENT~1\cca\LOCALS~1\Temp\test	NO1006001	cca
659	削除	2012年6月15日(金) 10:44:25	C:\DOCUMENT~1\cca\LOCALS~1\Temp\test	NO1006001	cca
660	削除	2012年6月15日(金) 10:44:25	C:\DOCUMENT~1\cca\LOCALS~1\Temp\KAVEXT.xml	NO1006001	cca
661	削除	2012年6月15日(金) 10:44:26	C:\DOCUMENT~1\cca\LOCALS~1\Temp\KAVEXT.xml	NO1006001	cca
662	名前変更(OLD)	2012年6月15日(金) 10:44:31	E:\hakken01.txt	NO1006001	cca
663	名前変更(NEW)	2012年6月15日(金) 10:44:31	E:\hakken01_02.txt	NO1006001	cca
664	削除	2012年6月15日(金) 10:44:57	E:\IMG_1037.JPG	NO1006001	cca
665	削除	2012年6月15日(金) 10:45:48	C:\DOCUMENT~1\cca\LOCALS~1\Temp\DWU29F.tmp	NO1006001	cca
666	削除	2012年6月15日(金) 10:45:50	C:\DOCUMENT~1\cca\LOCALS~1\Temp\DWU2A0.tmp	NO1006001	cca
667	追加	2012年6月15日(金) 10:47:26	E:\コピー ~ IMG_1038.JPG	NO1006001	cca
668	追加	2012年6月15日(金) 10:47:35	E:\コピー ~ IMG_1040.JPG	NO1006001	cca
669	削除	2012年6月15日(金) 10:47:57	E:\コピー ~ IMG_1038.JPG	NO1006001	cca
670	削除	2012年6月15日(金) 10:47:57	E:\コピー ~ IMG_1040.JPG	NO1006001	cca

A 列：空欄

B 列：対象となる動作（追加・削除など）

C 列：日付（例： 2012 年 6 月 14 日(木) 13:39:33）

D 列：対象ファイル（例：E:\テキスト 01_03.jpg.packed）

E 列：パソコン名

F 列：ログインユーザー

※ 当月のログ出力ファイルは、読み取り専用になります。
過去の月のログは通常ファイルとして開けます。

3. 2. 7 セキュアリストのエクスポート

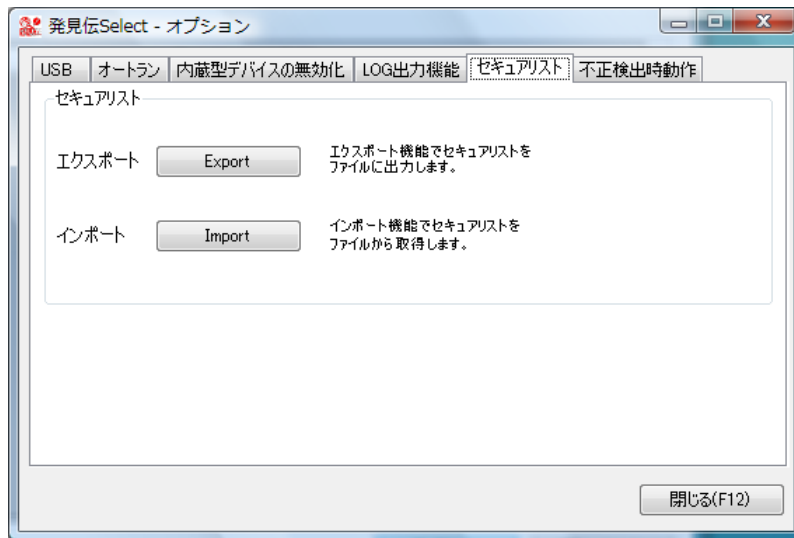
セキュアリストをファイルに出力します。

複数のパソコンに、同一のセキュアリストを登録する場合に使用します。

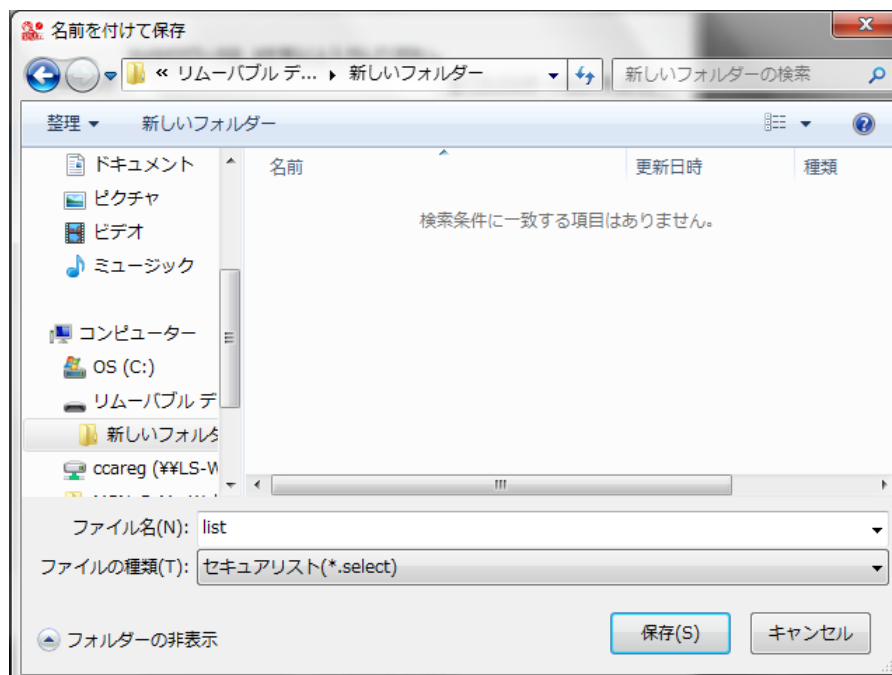
株式会社 C&Cアソシエイツ

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

USB に出力する場合はセキュアリストに登録した USB を使用してください。

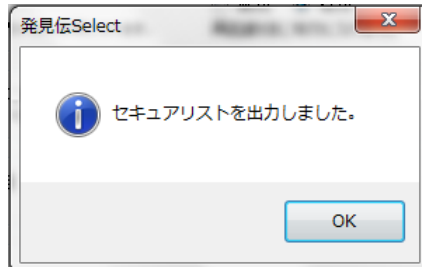


1. 「Export」をクリックしてください。
2. セキュアリストに登録したパソコンから、暗号化されたセキュアリストを、USB ストレージ、CD・DVD、その他の記憶媒体へ保存します。
ファイル名（任意）を入力して、「保存」をクリックしてください。
ファイル拡張子は、自動的に.select となります。



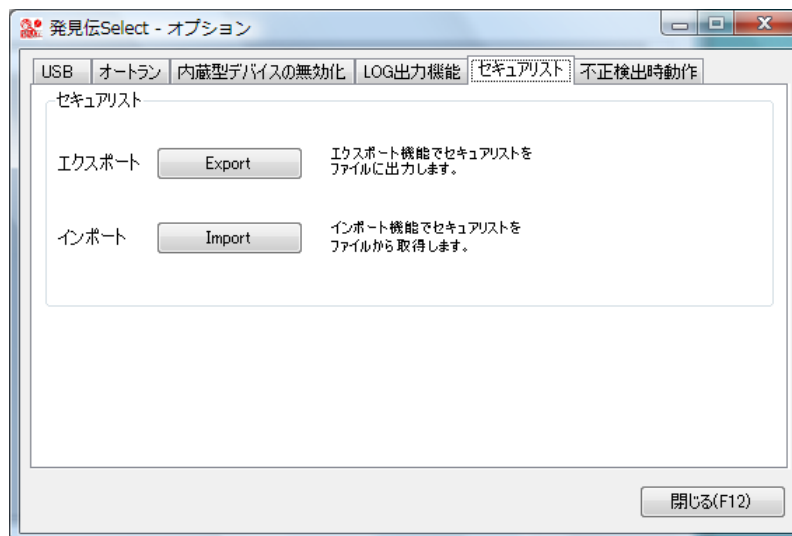
情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

3. セキュアリストを出力しました。



3. 2. 8 セキュアリストのインポート

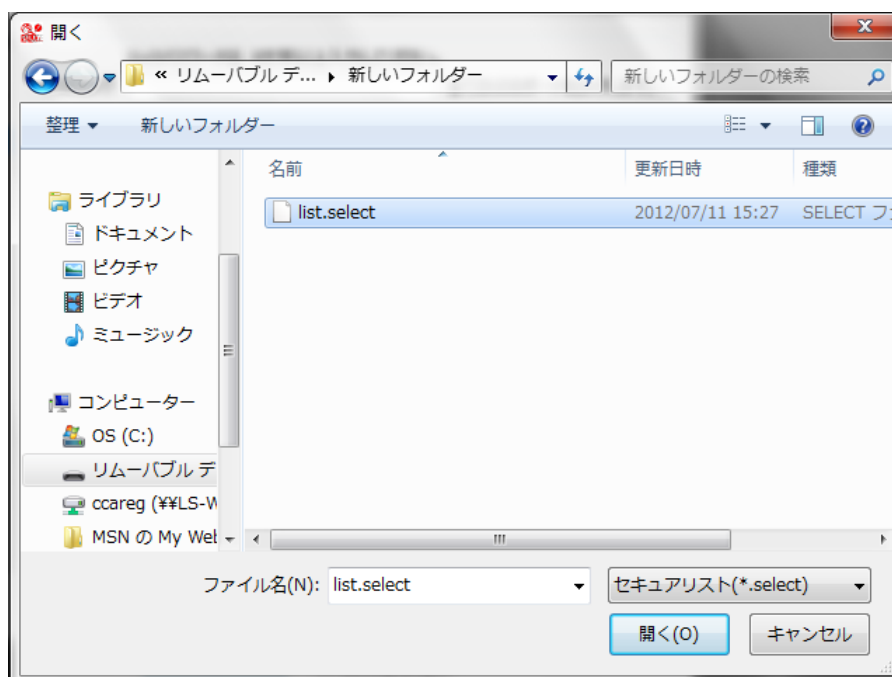
エクスポートしたセキュアリストを、各パソコンにインポートします。
複数のパソコンに、同一のセキュアリストを登録する場合に使用します。
USBからインポートする場合はセキュアリストに登録したUSBを使用してください。



1. 「Import」をクリックしてください。

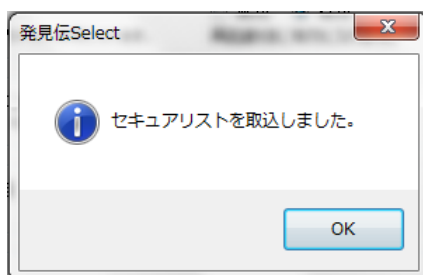
情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

2. エクスポート機能で保存した、セキュアリストのファイルを開きます。



3. セキュアリストが取り込まれました。

インポートしたセキュアリストに登録されている USB が
使用できるようになりました。



情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

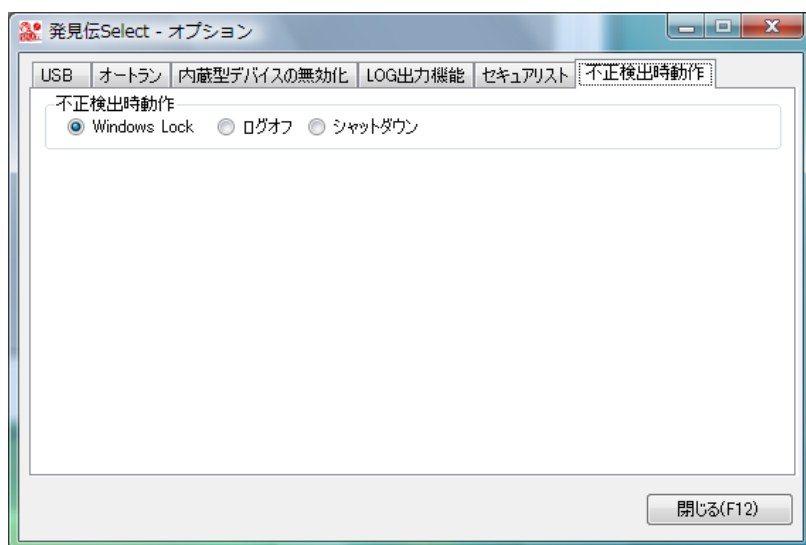
3. 2. 9 不正検出時動作

利用許可された外部記憶メディア（USB メモリ、HDD 等）以外を接続した場合、自動的に USB 機器の使用ができないようにします。

不正な USB 挿入を検出すると、以下から選択された動作を行います。

Windows Lock、ログオフ、シャットダウン

設定の変更後、「閉じる」をクリックすると自動的に再起動が行われます。



※ セキュリティ上、「シャットダウン」または「ログオフ」に必ず設定して下さい。

※ 「Windows Lock」に設定されていると、不正な USB が挿入された際に「CAUTION」画面が表示され閉じることができません。その場合は「Windows Lock」の Lock を解除した上で「CAUTION」画面を移動させる等して、操作中のアプリケーションを終了させ、OS をシャットダウンしてから USB 機器を取り外してください。

不正検出時画像



株式会社 C&Cアソシエイツ

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

※ローカルプリンタ接続のご注意※

発見伝 Select がインストールされているパソコンに、USB ケーブルを用いて、直接ローカルプリンタを接続すると、不正検出時動作が行われますのでご注意ください。

ネットワーク接続の場合は、不正検出時動作は行われません。



ローカルプリンタを接続すると、不正検出時動作が行われます。

ローカルプリンタを	U S B 接 続	不正検出時動作が行われるため 使用不可
	ネットワーク接続	使用可能

【発見伝 Select ver3.1.0 制約事項】



セキュアリストに登録されている USB 又は USBHDD ストレージをログイン前の状態で差し込まれている場合、セキュリティ上これを許可しません。従って、不正動作検出時のモードとなり、ログオフ又はシャットダウンが実行されます。

※USB はログイン後に差し込んでください。

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

3. 2. 10 セキュアリストの登録

ロック解除状態で使用できる、USB 外部記憶メディア（USB メモリ、HDD 等）をセキュアリストに登録します。

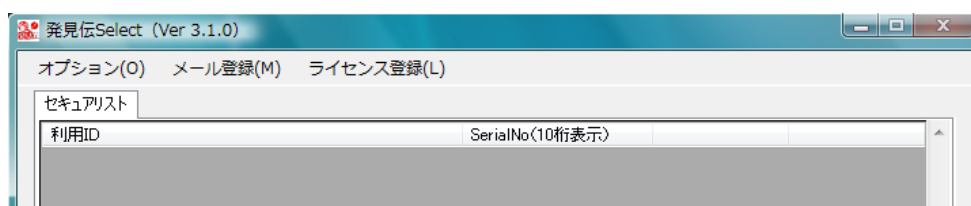
USB ロック状態ではセキュアリストは登録・使用できません。

USB ロック解除をしてからセキュアリスト登録・使用を行ってください。

※ 一部、セキュアリストに登録できない種類の USB もございます。

※ セキュアリスト画面を開く前に USB を挿入すると不正検出時動作が行われます。
(利用許可以外の外部媒体挿入時での不正検出時動作機能)。

1. 「発見伝 Select」セキュアリスト画面を開いてください。

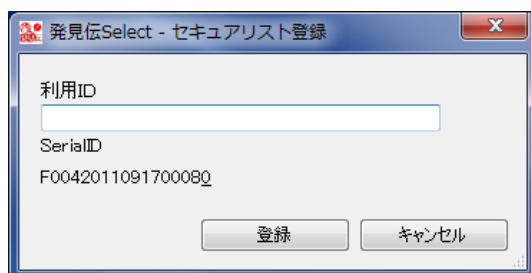


2. パソコンに USB を挿入してください。



3. セキュアリスト登録画面が表示されるので、
割り当てる利用 ID を任意で入力して、「登録」ボタンをクリックしてください。

※利用 ID は 1～40 字以内、特殊文字は使用できません。



「登録」ボタンをクリックしてください。

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

4. 登録された情報が表示されました。

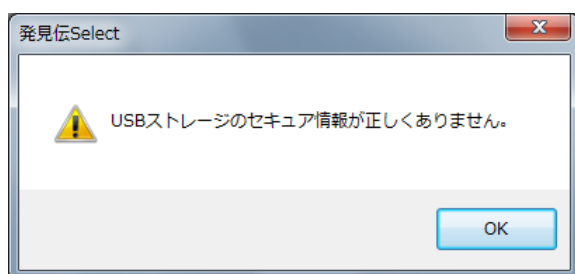
ロック解除の状態で使用できる USB が登録できました。



※ 登録をキャンセルした場合等、未登録の USB が挿入されている場合には、管理画面（セキュアリスト画面）を閉じる前に USB を抜いてください。

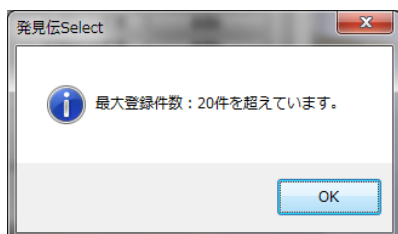
未登録の USB が挿入されたまま管理画面が閉じられると「ハードウェアの安全な取り外し」ができなくなる可能性があります。

※ 以下のメッセージが表示される USB ストレージは
セキュリティの脆弱性があり、セキュアリストに登録する事が出来ません。



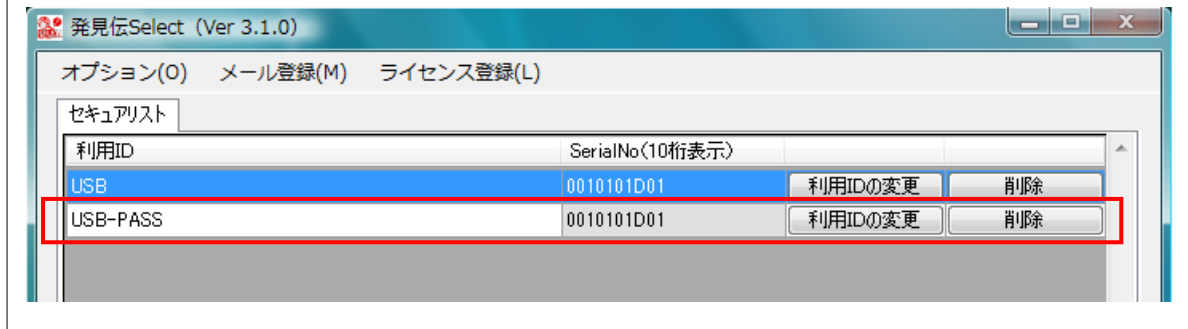
※ セキュアリストは最大 20 件まで登録できます。

この場合の 20 件とは、USB の数のことではなく、セキュアリスト画面に登録する利用 ID の数です。



情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

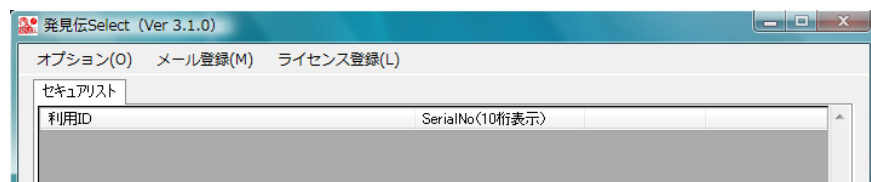
セキュアな USB（暗号化、指紋認証など）は、ID 登録すると、登録した ID の下に「利用 ID 名-PASS」の ID が追加で登録される場合があります。



・BUFFALO 外付ハードディスクの登録方法

「BUFFALO USB 用 外付ハードディスク HDS-CXU2 シリーズ」をご利用の場合は、以下の方法でセキュアリストを登録してください。

1. 「発見伝 Select」セキュアリスト画面を開いてください。

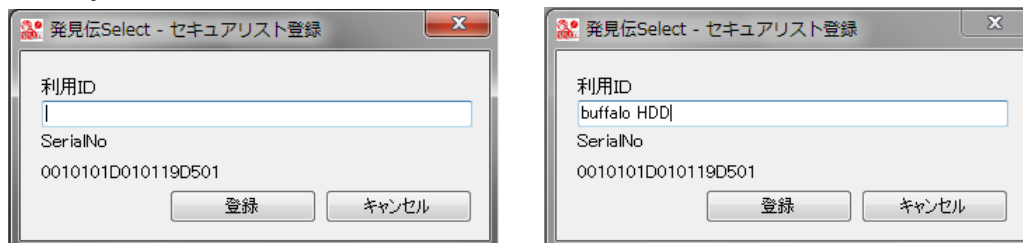


2. BUFFALO 対象製品の USB をパソコンに挿してください。

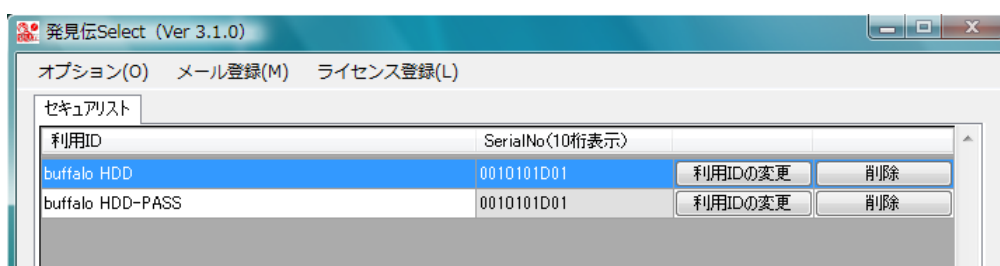
※ 必ず、発見伝 Select のセキュアリスト画面を開いたまま USB を挿入してください。セキュアリスト画面を開かずに行うと不正検出時動作が作動します。

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

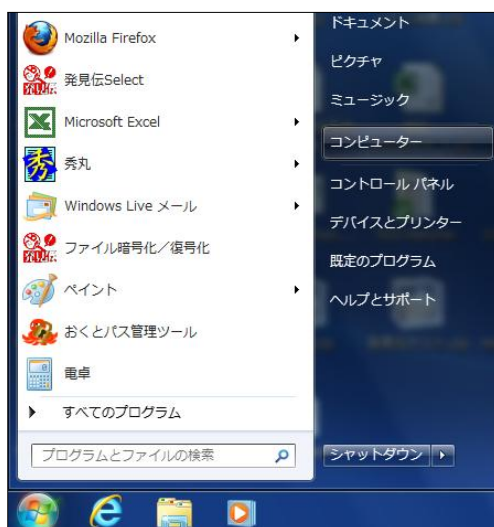
3. セキュアリスト登録画面が表示されるので、利用 ID を入力して「登録」をクリックしてください。



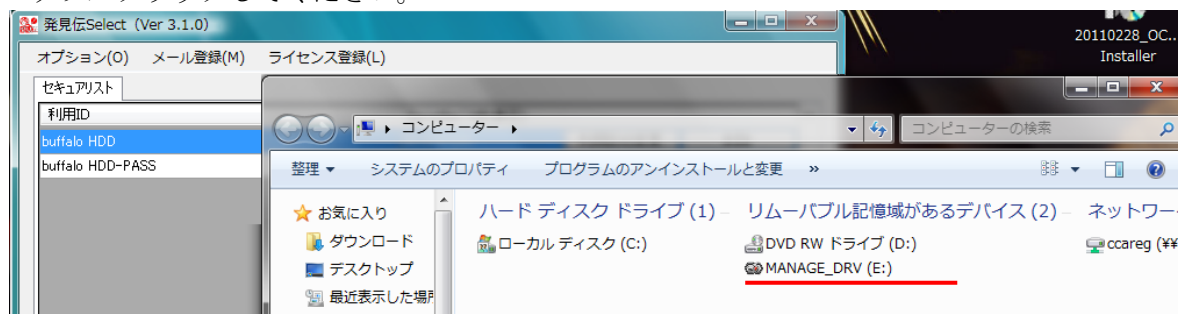
利用 ID 「buffalo HDD」と「buffalo HDD-PASS」が登録されました。



4. セキュアリスト画面を開いたまま、スタート – コンピュータ を開いてください。



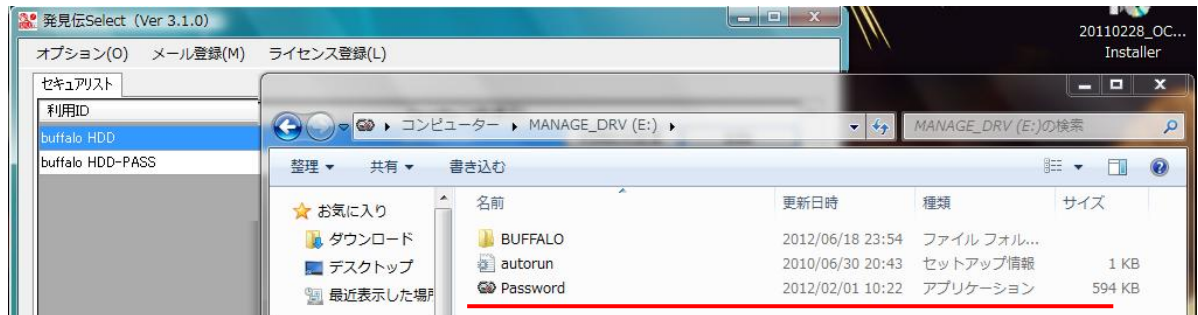
5. 「MANAGE_DRV」が表示されていることを確認し、ダブルクリックしてください。



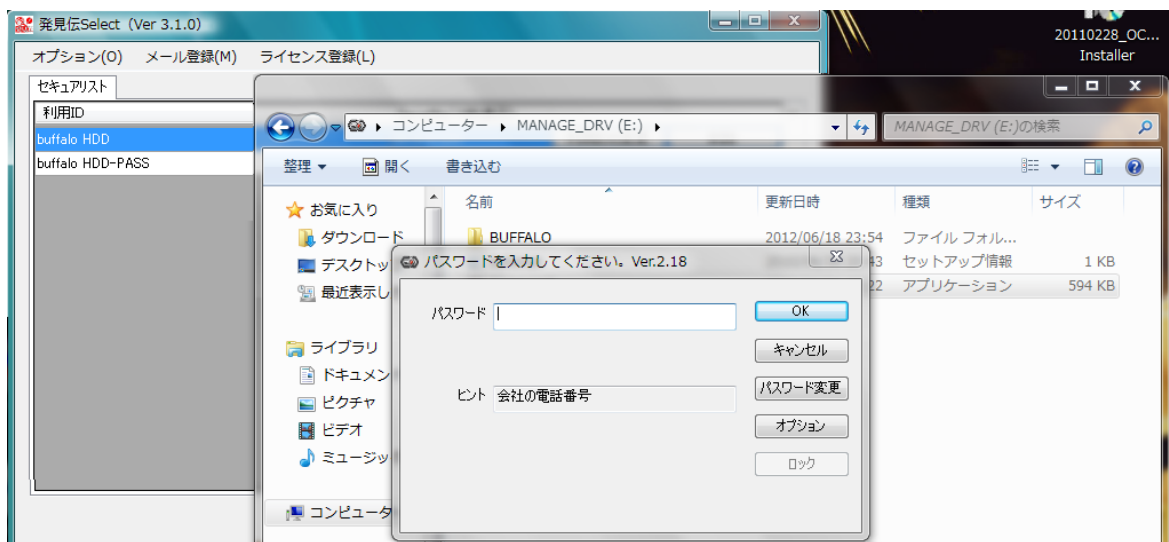
株式会社 C&Cアソシエイツ

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

6. 「Password.exe」を開いてください。

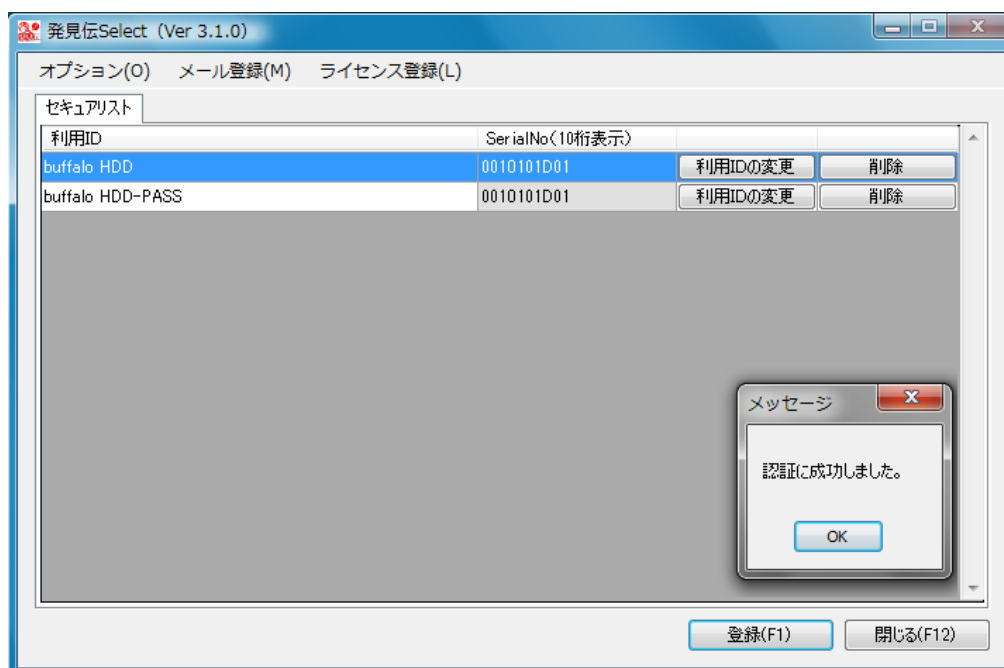


7. パスワード入力画面が表示されたら、パスワードを入力してください。

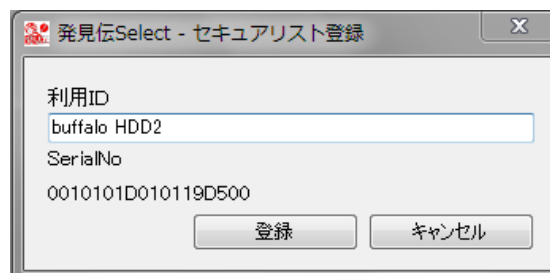


パスワードを入力後、認証メッセージが表示されます。

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

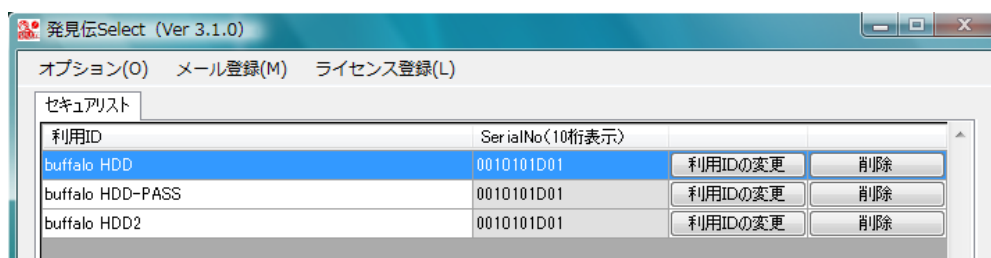


8. 再び、セキュアリスト登録画面が表示されるので、3. とは別の利用 ID を入力して「登録」をクリックしてください。



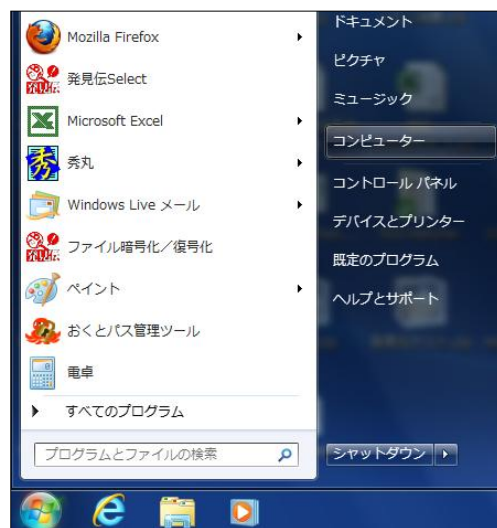
利用 ID 「buffalo HDD2」が登録されました。

セキュアリスト登録が完了しました。セキュアリスト画面を閉じてください。

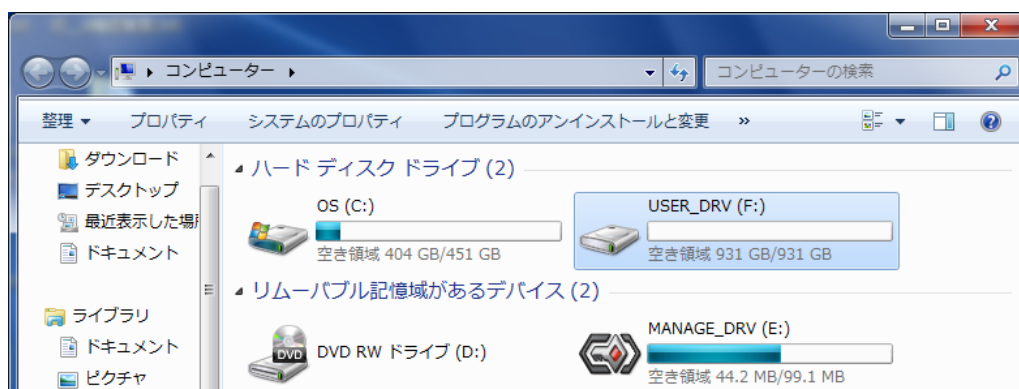


情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

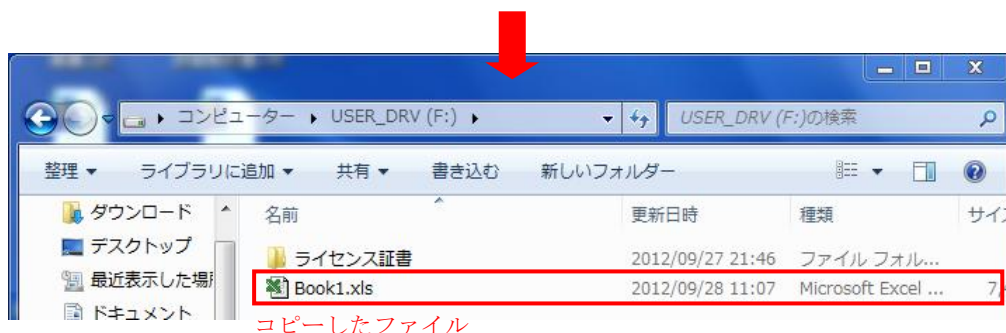
9. スタート — コンピュータ を開いてください。



10. 「USER_DRV」が表示されていることを確認し、ダブルクリックしてください。



11. セキュアリスト登録されているので、ファイルの操作を行うことができます。



株式会社 C&Cアソシエイツ

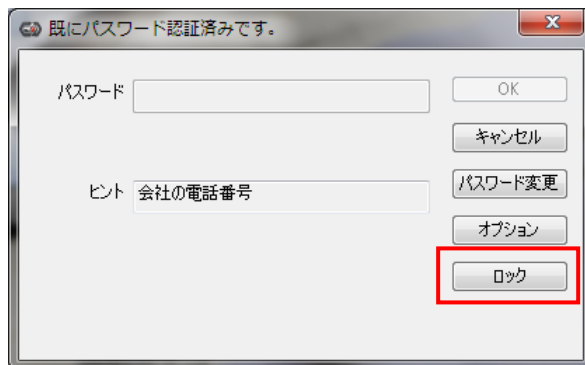
情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

USB の取り外しを行う場合は、「ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す」で取り外してください。

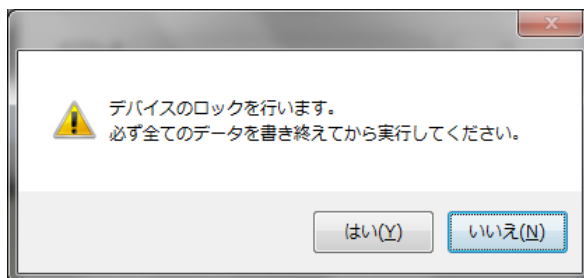
※ 「デバイスの安全な取り外し」ができない場合

「BUFFALO USB 用 外付ハードディスク HDS-CXU2 シリーズ」で「ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す」ができない場合、以下の方法をお試しください。

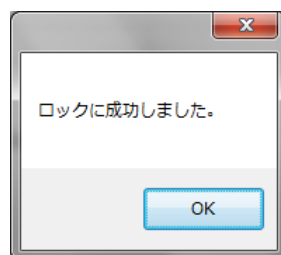
1. 「Password.exe」を開いてください。
2. 画面右下の「ロック」をクリックしてください。



3. 下記のメッセージで「はい」をクリックしてください。



4. 「ロックに成功しました。」のメッセージの表示後、通常の操作で、「ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す」で取り外してください。

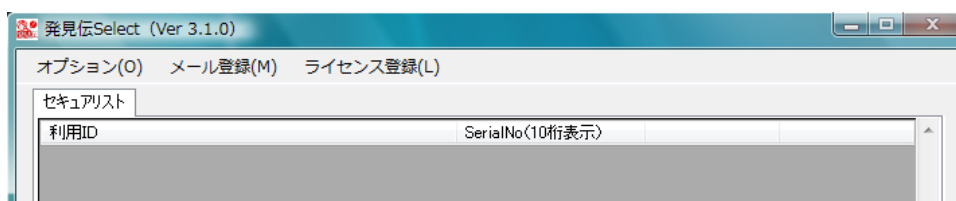


情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

・IO-DATA 外付ハードディスクの登録方法

「IO-DATA USB2.0/1.1 対応 セキュリティハードディスク HDJ-HSU シリーズ」の「セキュリティモード」をご利用の場合は、以下の方法でセキュアリストを登録してください。「ノーマルモード」の場合は、通常の登録方法でご利用いただけます。

1. 「発見伝 Select」セキュアリスト画面を開いてください。

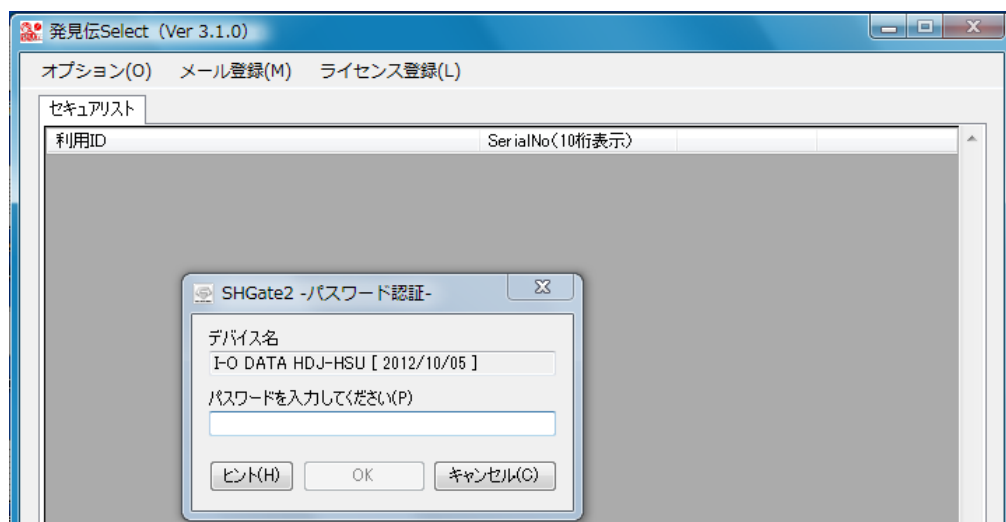


2. パソコンに接続した IO-DATA 対象製品の電源を入れてください。

※ 必ず、発見伝 Select のセキュアリスト画面を開いたまま USB を挿入してください。
セキュアリスト画面を開かずにを行うと不正検出時動作が作動します。

3. パスワード入力画面が表示されたら、パスワードを入力してください。

オートランを無効にしている場合もパスワードは表示されます。ご了承ください。

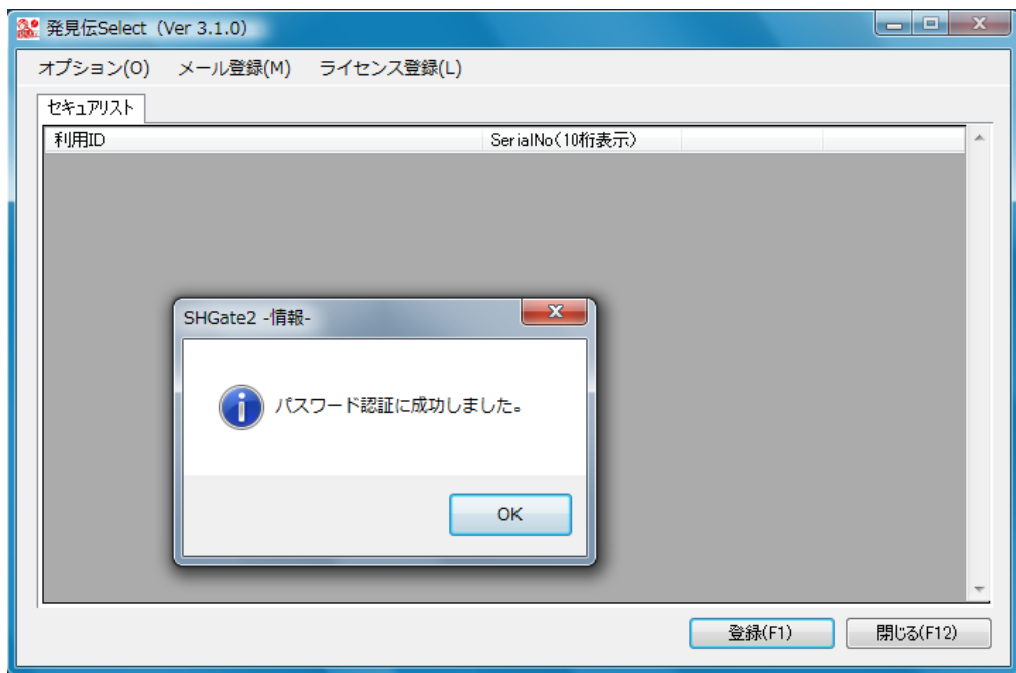


※パスワード画面が表示に、3 分ほどかかる場合がございます。

パスワード画面が表示されない場合、発見伝 Select の管理画面を開いたまま、マイコンピュータから直接起動、またはデスクトップ右下にアイコンが表示されている場合はアイコンをクリックしてパスワード画面を開いてください。

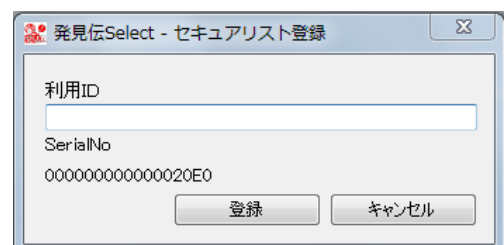
情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

パスワードを入力後、認証メッセージが表示されます。

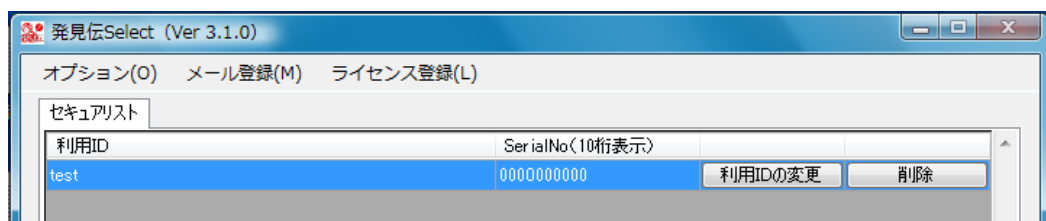


※ パスワードが認証に、30 秒ほどかかる場合がございます。

4. セキュアリスト登録画面が表示されるので
利用 ID を入力して「登録」をクリックしてください。

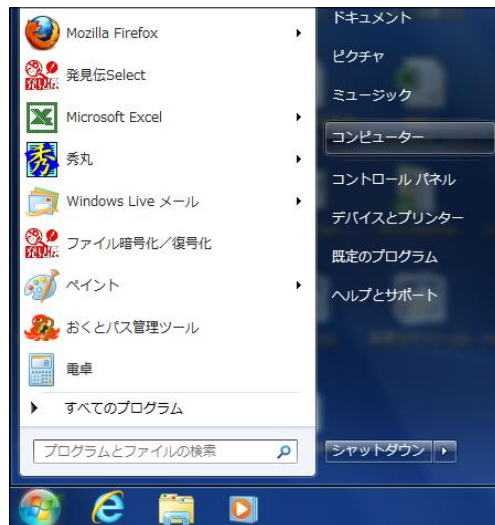


利用 ID 「test」 が登録されました。
セキュアリスト画面を閉じてください。



情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

5. スタート — コンピュータ を開いてください。



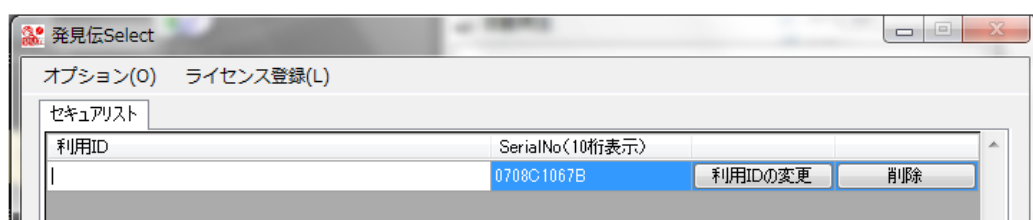
6. 「DATA_HDJ_HSU(F:)」が表示されるようになり、対象製品を使用できます。



USB の取り外しを行う場合は、「ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す」で取り外してください。

3. 2. 1 1 セキュアリストの更新

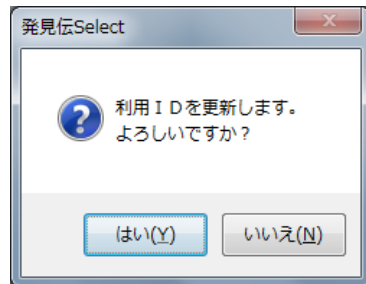
1. 利用 ID を変更する場合は、利用 ID のテキストボックスをクリックして新しい ID を入力後、「利用 ID の変更」をクリックしてください。



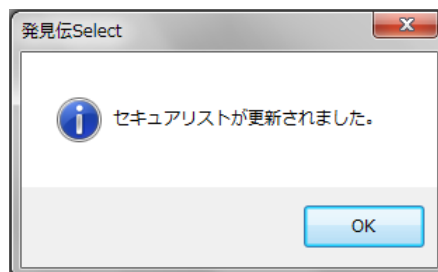
株式会社 C&Cアソシエイツ

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

2. メッセージが表示されるので、「はい」をクリックしてください。



3. 最後に「登録(F1)」をクリックしてください。更新が保存されます。
「OK」をクリックしてください。



4. 利用 ID が変更されました。



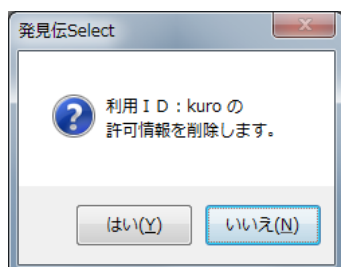
3. 2. 1 2 セキュアリストの削除

1. 「削除」をクリックしてください。

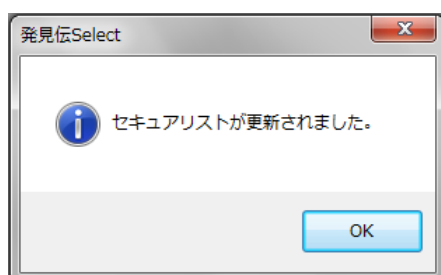


情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

2. 確認メッセージボックスが表示されますので「はい」を選択します。



3. 最後に「登録(F1)」をクリックしてください。更新が保存されます。「OK」をクリックしてください。

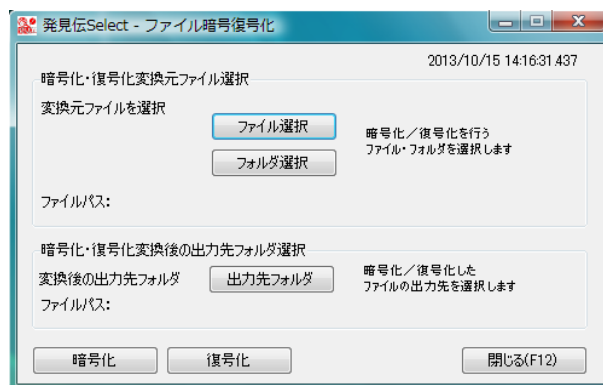


対象の USB が挿入されていなくてもセキュアリストから削除することができます。
削除した USB が挿されたまま管理画面を閉じても、Windows がシャットダウンされることはありません。

3. 2. 1 3 ファイルの暗号化

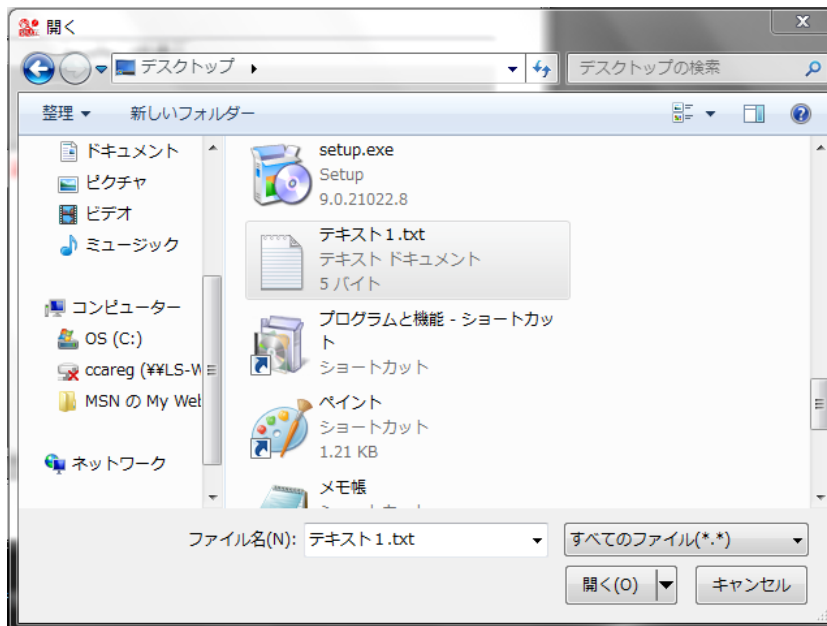
作成したファイルを暗号化し、保存することができます。

1. ファイル暗号復号化画面より「ファイル選択」をクリックしてください。

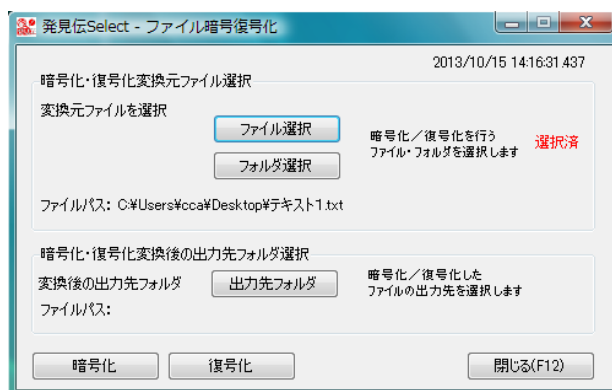


情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

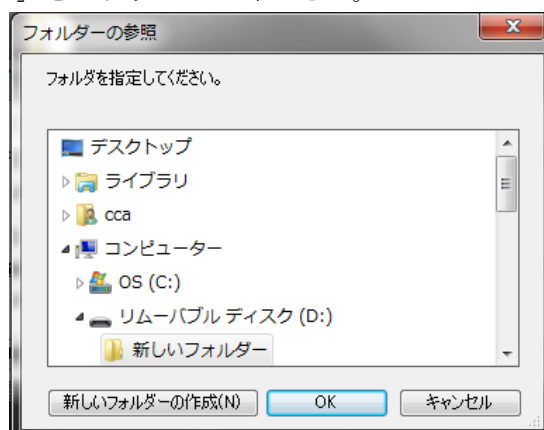
2. 暗号化するファイルを選択し、「開く」をクリックしてください。



ファイルが選択されました。



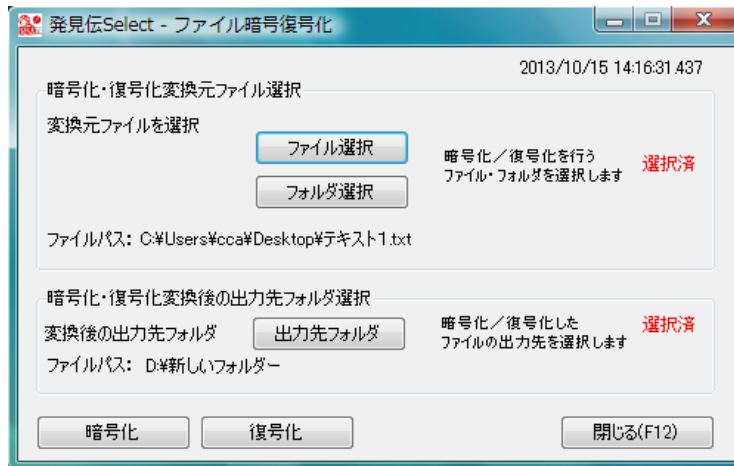
3. 「出力先フォルダ」を押し、暗号化ファイルを出力するフォルダを選択して、「OK」をクリックしてください。



情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

出力先フォルダが指定されました。

USB に出力する場合はセキュアリストに登録した USB を使用してください。

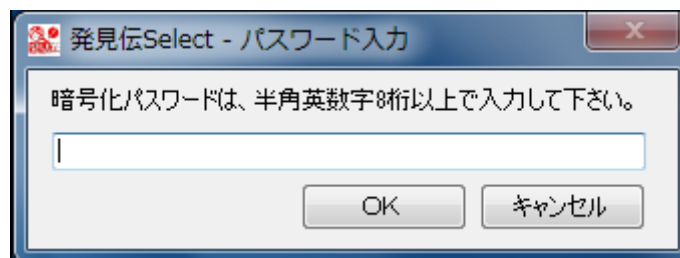


4. 前述手順のとおり、変換するファイルと出力先フォルダを指定後
「設定済」が表示されたら、「暗号化」をクリックしてください。

5. 暗号化パスワード 8 桁以上の任意の半角英数字(必ず英字と数字は混在)を入力してください。

暗号化パスワード 暗号化時・復号化時のパスワード

※ 復号化する際に必要となるので暗号化パスワードはメモして大切に保管してください。

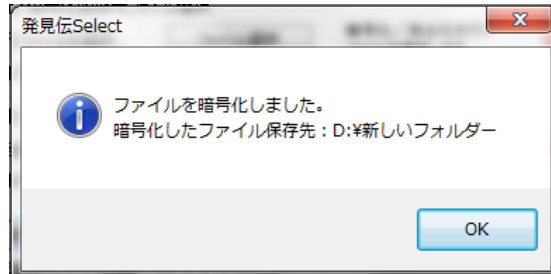


【 重 要 】
暗号化パスワードはファイル復号化時に必要になります！！
忘れないように管理してください。

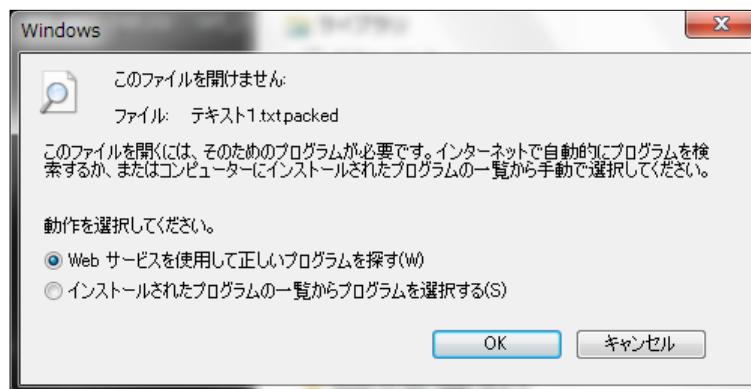
情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

ファイルを暗号化しました。

(ファイル名は暗号ファイルの拡張子.packed が追加)



暗号化されると、出力先のファイルは開けなくなります。



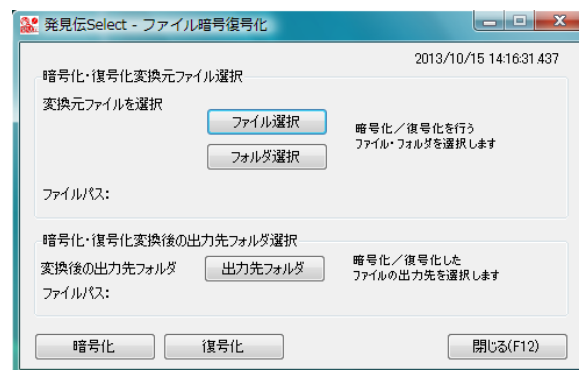
情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

3. 2. 1 4 ファイルの復号化

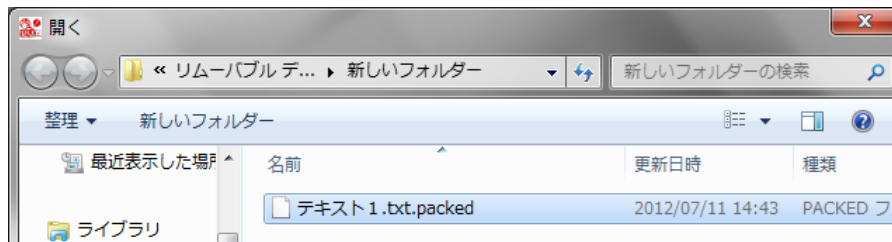
3. 2. 1 3 で、暗号化したファイルを復号化して保存することができます。

(USB デバイスから暗号化されたファイルを取り込むパソコンには、発見伝 Select がインストールされていなければ復号化できません。)

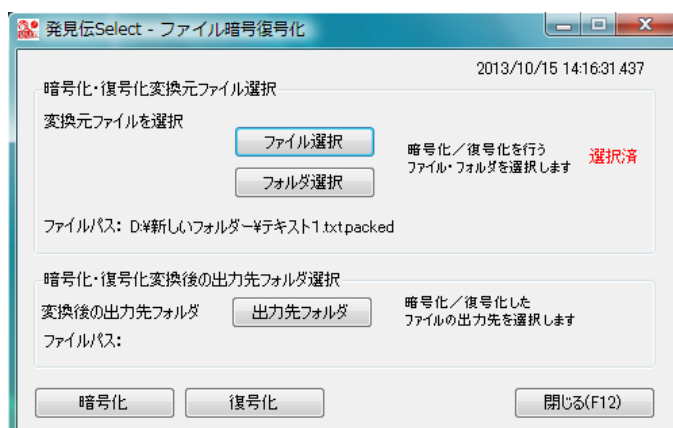
1. ファイル暗号復号化画面より「ファイル選択」をクリックしてください。



2. 暗号化したファイルを選択し、「開く」をクリックしてください。

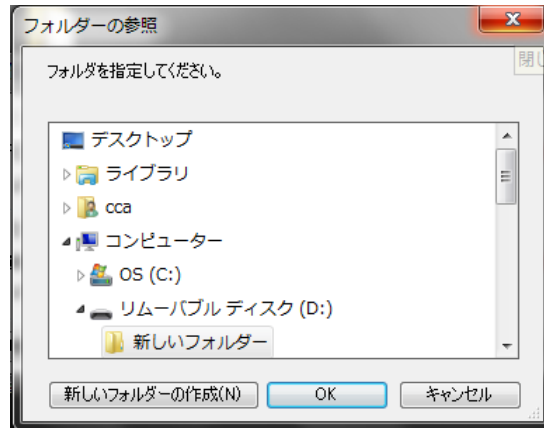


暗号化ファイルが選択されました。



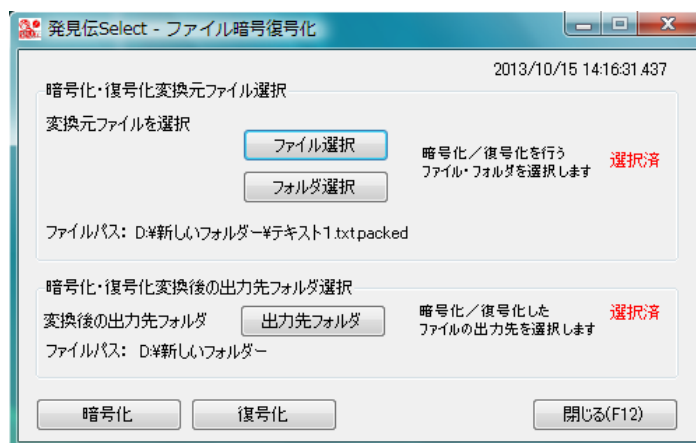
情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

3. 「出力先フォルダ」を押し、復号化ファイルを出力するフォルダを選択して、「OK」をクリックしてください。



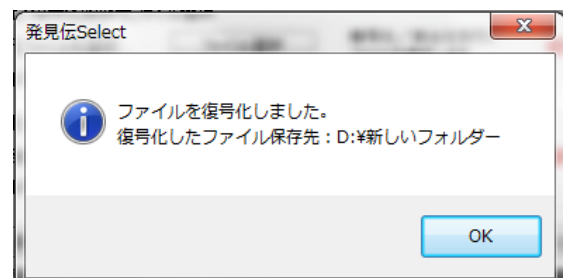
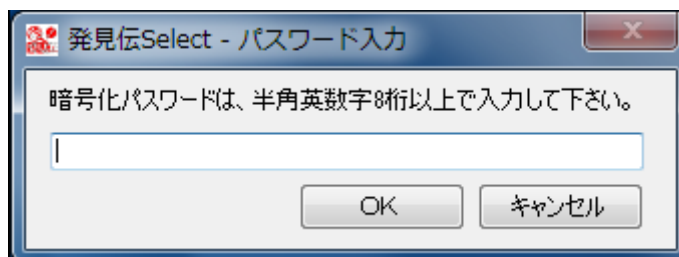
出力先フォルダが指定されました。

USB に出力する場合はセキュアリストに登録した USB を使用してください。



4. 変換するファイルと出力先フォルダを指定後、「復号化」をクリックしてください。

5. 暗号化パスワードを入力してください。

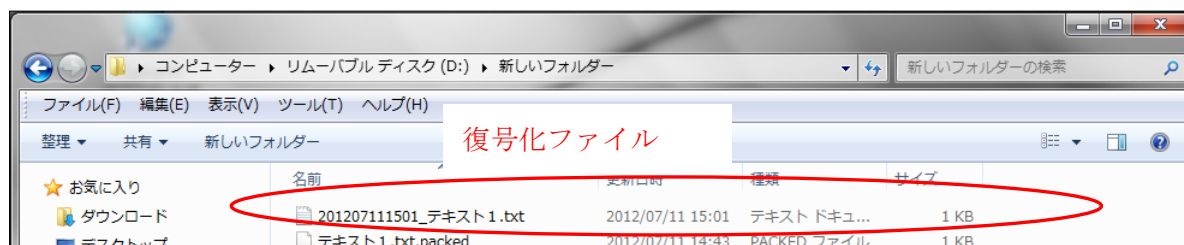


ファイルを復号化しました。

株式会社 C&Cアソシエイツ

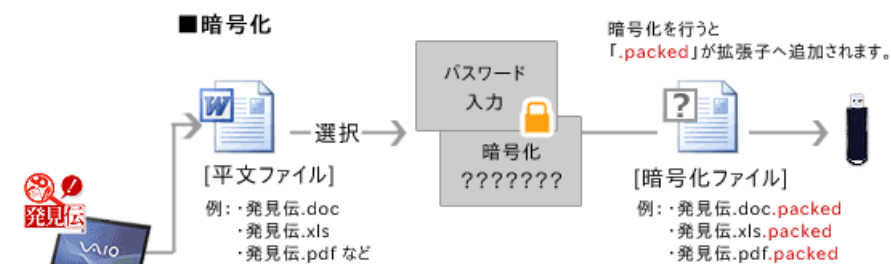
情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

復号化されたファイルが保存されます。復号化したファイルが開けるようになります。
(ファイル名はファイル名の前にシステム日付 + 時刻が追加)

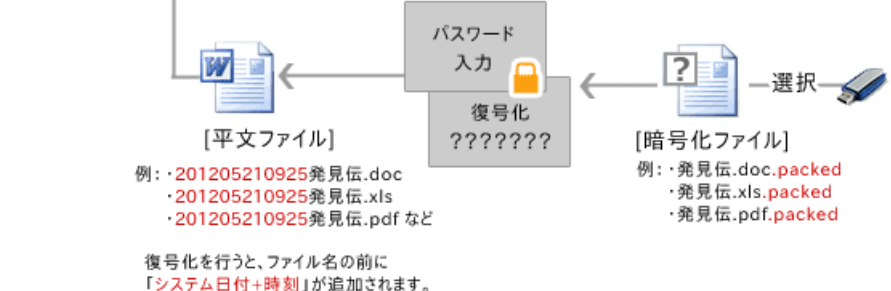


ファイル 暗号・復号化機能

【暗号化処理】



【復号化処理】



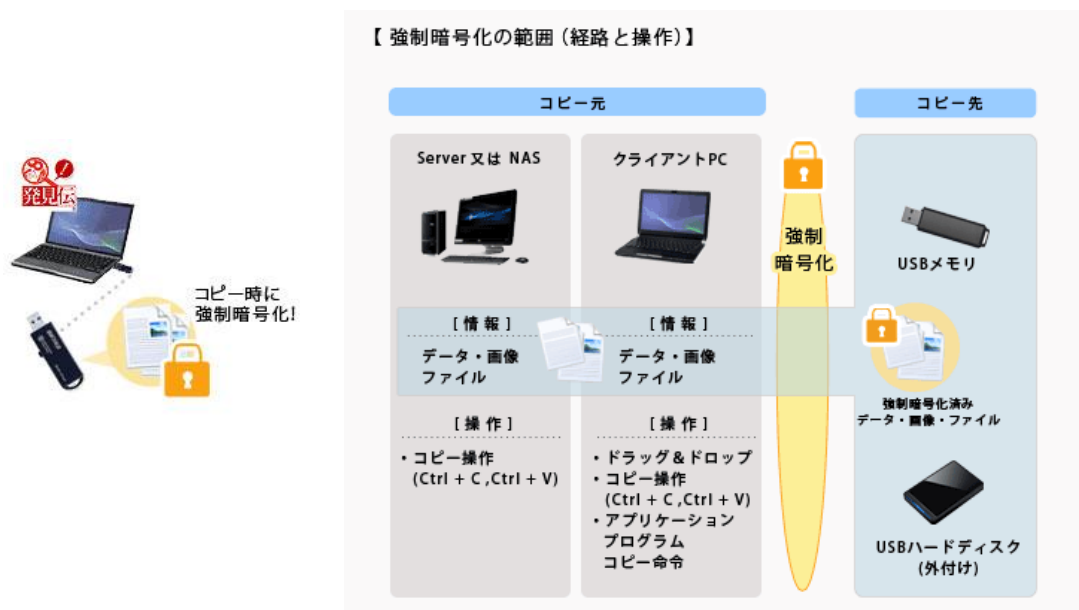
※原本の平文ファイル・平文フォルダはそのまま残り暗号化され、コピーされた状態の別ファイル、別フォルダが作成されます。

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

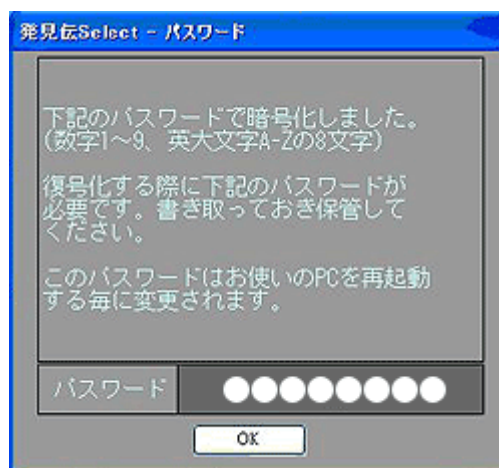
3. 2. 1 5 強制暗号化機能 ファイルの暗号化

発見伝 Select ver3.1.0 から、新しく「強制暗号化機能」が実装されました。

USB ストレージ(USB スティックや外付け HDD)にデータをコピーする際、強制的に暗号化され格納されます。



USB ストレージにファイル(もしくはフォルダ)をコピーすると、強制暗号化が行われます。その際、英数字 8 ケタのパスワードが自動生成されます。



※自動生成されたパスワードは、復号化する際に必要になります。

書き取っておき保管してください。

このパスワードは、お使いのパソコンを再起動する迄有効です。

次回からは、この画面は表示されません。

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

フォルダを選択し、USB ストレージへコピーすると、フォルダの階層を保ったまま暗号化されます。

しかし、復号化すると、各階層に存在するファイルが階層に関係なく第 1 階層へ集約されます。強制暗号化されたフォルダの階層は保たれません。

■暗号化の流れ



■強制暗号化の速度について

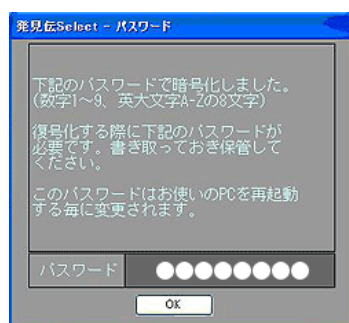
USB ストレージ(USB スティックや外付け HDD)に データをコピーする場合、強制的に暗号化され格納されます。下記表は、強制暗号化にかかった時間の実測値です。

検証機	Panasonic Let'snote(レッツノート)
CPU	Intel core i5 2.6ghz
メモリ	4GB
OS	Windows 7 pro
対象フォルダ	容量 : 77MB フォルダ階層 : 2 フォルダ数 : 4 ファイル数 : 28
暗号化なし	20 秒 (3 回平均)
暗号化あり	55 秒 (3 回平均) 暗号化なしの約 2.75 倍の時間を要する。
復号化	5~6 秒程度

【発見伝 Select ver3.1.0 制約事項】

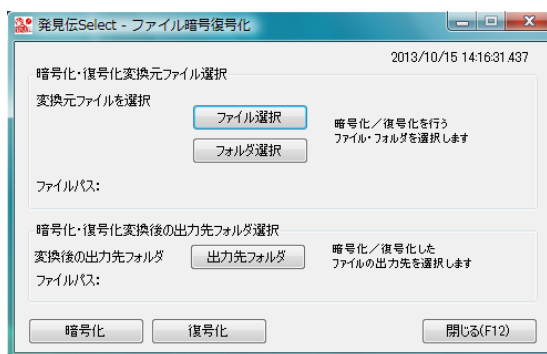
強制暗号化処理にて表示されるパスワード画面が開いている状態では、ファイル暗号化・復号化画面を表示又は利用する事は出来ません。

パスワード画面



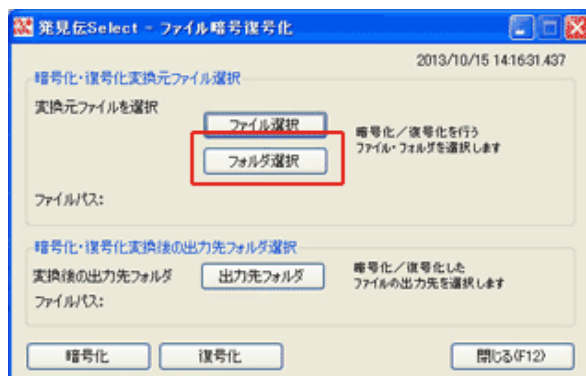
↑実際には、英数字 8 桁のパスワードが表示されます。

ファイル暗号化・復号化画面

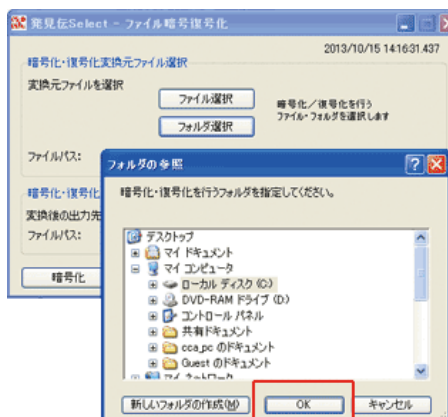


3. 2. 1 6 強制暗号化機能 ファイルの復号化

発見伝 Select の「ファイル暗号復号化」画面を表示させます。

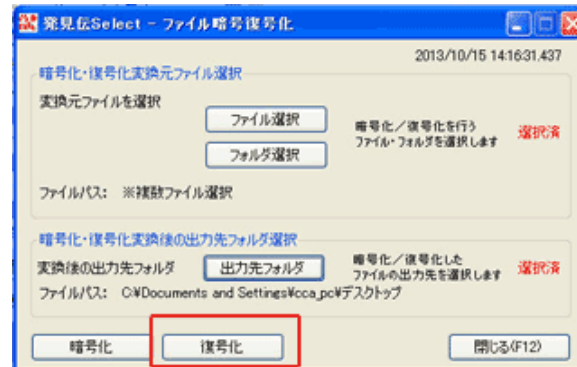


復号化するファイル、もしくはフォルダを選択し、次に復号化後の出力先フォルダを選択します。

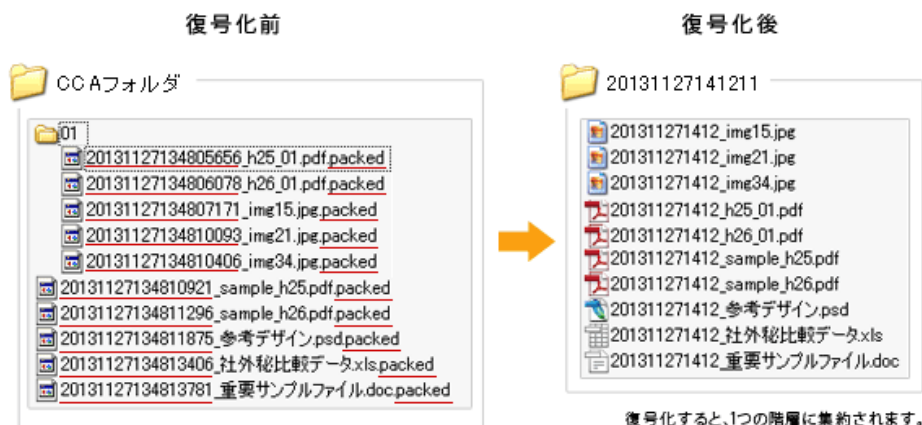


情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

選択後、「復号化」ボタンをクリック。



フォルダを復号化した場合、新規フォルダが作成され（フォルダ名：日付＋時刻）、そのフォルダ内に復号化されたファイルが保存されます。その際、各階層に存在するファイルが階層に関係なく第1階層へ集約されます。強制暗号化されたフォルダの階層は保たれません。

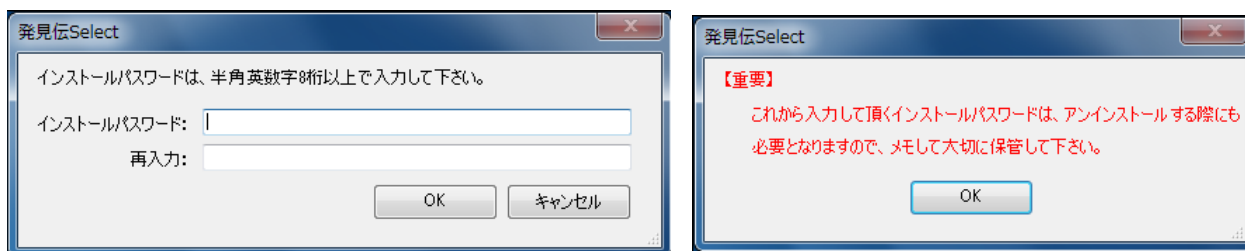


情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

3. 2. 17 不正アンインストール防止機能

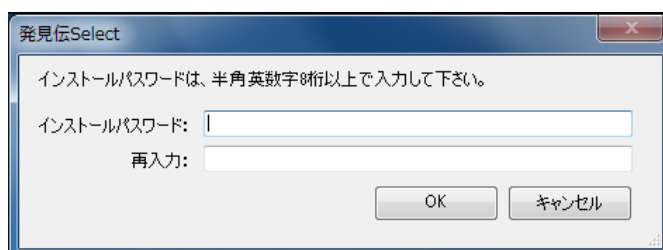
発見伝 Select を安易にアンインストールされることを防ぐため、不正アンインストール防止機能としてパスワード設定が必須になっています。アンインストールの際には、インストールパスワードを入力してください。

発見伝 Select インストール時



アンインストール時

インストールパスワードを入力しないとアンインストールできません。

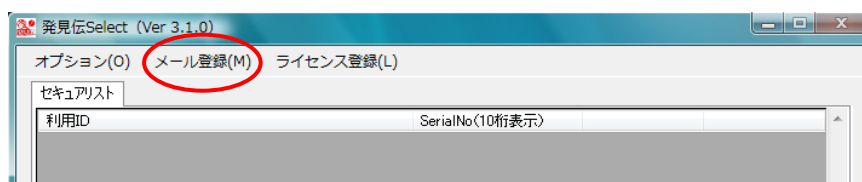


3. 2. 18 メール通報機能の登録

セキュアリスト未登録の USB メモリを挿された場合、登録したメールアドレスにメールを送信する機能です。

これにより、メール受信者（パソコンの管理者など）が不正な行為を知ることができます。

1. 管理画面を開き、メニューから「メール登録」をクリックしてください。



株式会社 C&Cアソシエイツ

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

2. メール登録の画面が開きますので、必要な情報を入力し、「登録」ボタンをクリックしてください。

下記の登録を行う事により、不正なUSBメモリが挿された場合に自動的に送信先メールアドレスにメールを送信します。

宛 先 : kanri@cca-co.jp
送信先のメールアドレスを入力してください。

送信元アドレス: group@cca-co.jp
送信するメールアドレスを入力してください。

メールサーバー: smtp.example.co.jp

テスト送信 登録(F1) 初期化(F3) 閉じる(F12)

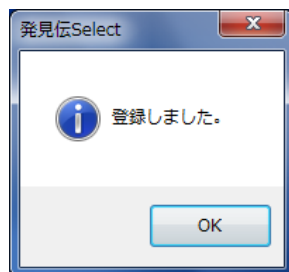
送信先メールアドレスを入力してください。通常、管理者のメールアドレスを登録して下さい。このアドレスにメールが届きます。(メールの宛先)

送信元メールアドレスを入力してください。宛先と同じメールアドレスも登録可能です。(メールの送信者)

送信メールサーバーを入力してください。(メールを送信するサーバー)

登録されました。

「送信先メールアドレス」にメールが送信されるようになります。



「テスト送信」をクリックすると、「送信先メールアドレス」にメールが送信され、情報が登録された状態になります。

情報入力後、「テスト送信」をクリックした場合は、メール登録画面の宛先に設定したメールアドレスにテストメールが届いているか確認してください。

メールが届いていれば設定完了です。

メールが届かない場合は、再設定後にテスト送信ボタンをクリックします。

※接続先の環境によってメールが届かない場合もあります。

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

不正検出時



セキュアリストに登録されていないUSBストレージをポートに挿入すると
「シャットダウン」「ログオフ」「Windows Lock」の動作が行われます。

発見伝 Select から不正検出のメール送信



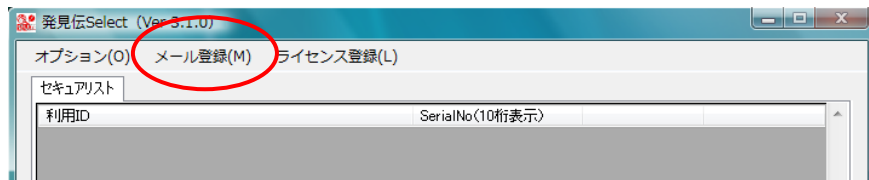
※ USBメモリの種類によっては、メールが複数届く場合がございます。

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

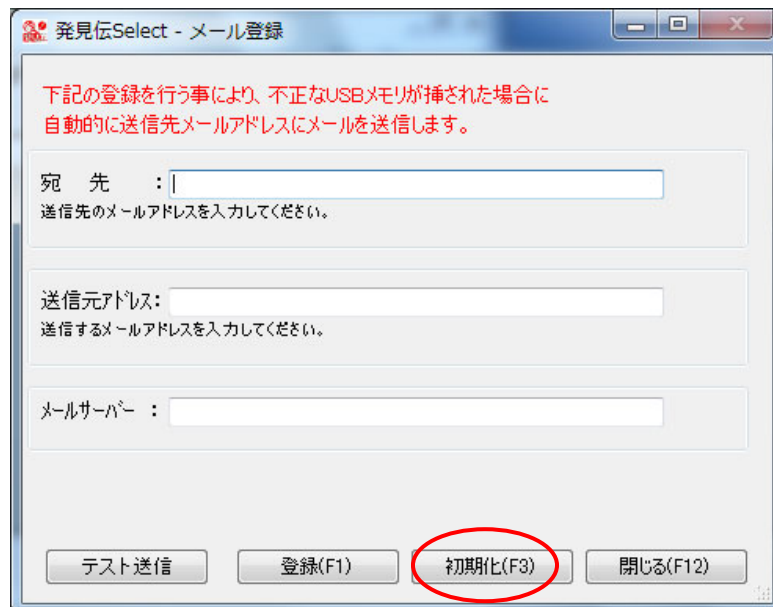
3. 2. 19 メール通報機能の登録解除

メール通報機能を使用しない場合です。

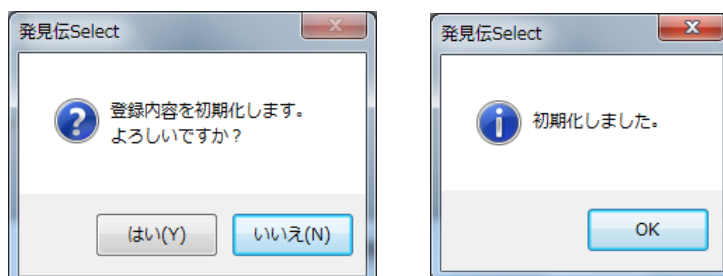
1. 管理画面より、「メール登録」をクリックしてください。



2. メール登録の画面の「初期化」をクリックしてください。



3. メッセージが表示されますので「はい」をクリックしてください。



初期化されました。

メール通報機能は解除され、メールは送信されなくなりました。

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

3. 3 全てのデバイスから情報持出を禁止する設定

安心・高度なセキュリティを実現！全てのデバイスから情報持出を禁止する設定

情報漏洩の主な原因の1つは、PCからのデータ不正持ち出しです。

重要な情報を厳重にガードするため、発見伝 Select を使用し、全てのデバイスから情報持ち出しが行えない設定を行います。

【情報持ち出しを防止するため、制御したいデバイス例】

■情報持ち出しの可能性がある記憶媒体

USB メモリースティック、外付け HDD、USB 接続型のその他大容量記憶媒体、SD カード、デジタルカメラ、携帯電話、スマートフォン、携帯音楽プレーヤー、CD・DVD、MO、フロッピーディスク



情報漏洩を防ぐため、全てのデバイスから情報持ち出しを禁止するステップを実行します。

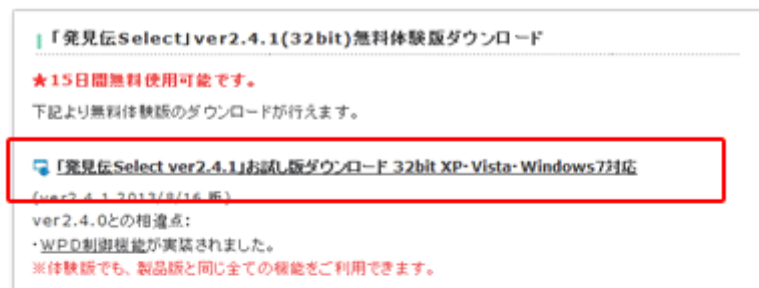
このステップを実行すると、USB メモリースティックや外付け HDD、SD カード、CD・DVD、スマートフォンやデジタルビデオカメラ等の使用制御が行えます。

1) 発見伝をインストール

発見伝 Select(<http://www.cca-co.jp/service/select-ver310.html>・downloads_select310)のページから インストーラーをダウンロードし、パソコンにインストールして下さい。
※インストール後は自動的に再起動が行われます。

株式会社 C&Cアソシエイツ

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」



① ダウンロード



② 圧縮ファイルを解凍後、「発見伝 Installer.msi」をダブルクリック



③ セットアップウィザードに従い、インストールが完了したら、パソコンの再起動を行ってください。



インストール後はパソコンが自動的に再起動されます

※注意※

「発見伝 Select」をインストール直後、USB ストレージを取り付けなくても Windows Lock がかかってしまう環境では、本製品をアンインストールして下さい。

株式会社 C&Cアソシエイツ

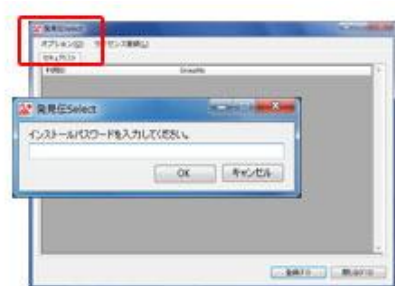
情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

※インストールした時点で、USB メモリースティック・外付け HDD、SD カード、スマートフォン、デジタルカメラ、MO(USB 外付型)、USB 接続のローカルプリンタ(ネットワーク接続プリンタは含まない)は 不正な USB が挿入されたと判断され、不正検出時動作が行われます。



2) 『内蔵型デバイスの無効化』を「オン」に設定する

次に、CD・DVD 等、パソコン内蔵型デバイスの無効化設定を行います。(外付けの CD・DVD ドライブ、FD ドライブも同時に設定されます。)



(「インストールパスワード入力」) → 「セキュアリスト画面」 → 「オプション画面」 → 「内蔵型デバイスの無効化」 → 「ON」を選択。設定の変更後、「閉じる」をクリックすると自動的に再起動が行われます。
※「インストールパスワード」は、インストール時のパスワードです。



株式会社 C&Cアソシエイツ

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

これで、全てのデバイスに対して、不正な USB が挿入されると判断され 不正検出時動作が行われる設定が完了しました。

※外付け CD・DVD ドライブ接続時の注意※

外付けの CD・DVD ドライブは、パソコン起動前に USB 接続を行って下さい。
起動後に接続すると読込可能となりますので、ご注意下さい。

以下のデバイスは、情報持ち出しが出来ない状態になりました。



『不正検出時動作』を「ログオフ」か「シャットダウン」に設定する。

さらに強固なセキュリティ環境を実現するため、不正検出時動作を「ログオフ」か「シャットダウン」に必ず設定して下さい。

上記を設定すると、セキュアリスト(利用許可された USB ストレージが登録されたリスト)に登録されていない USB ストレージがポートに差し込まれた場合、「シャットダウン」、もしくは「ログオフ」動作が行われます。



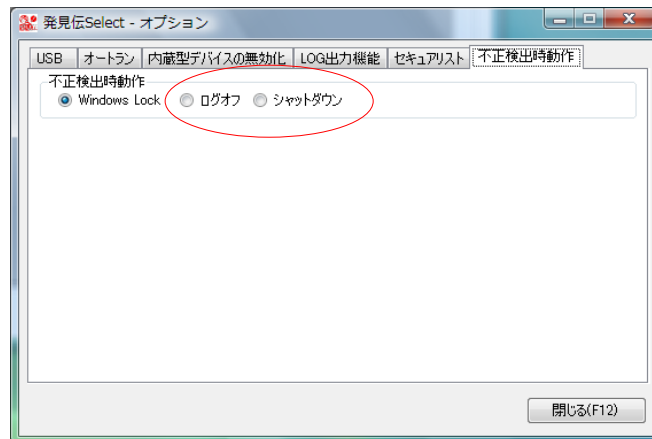
セキュアリストに登録されていないUSBストレージをポートに挿入すると
「シャットダウン」「ログオフ」「Windows Lock」の動作が行われます。

株式会社 C&Cアソシエイツ

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

不正検出時の登録方法

「オプション画面」→「不正検出時動作」→「ログオフ」もしくは「シャットダウン」を選択。



3. 4 指定された USB ストレージのみ使用できる設定を行う

■業務をスムーズに遂行させるため、指定された USB ストレージのみ使用できる設定を行う

ここまでのステップで、全てのデバイスから情報持ち出しを行えない様に設定し、強固なセキュリティ環境を整えましたが、業務上 USB メモリや外付け HDD にデータを保存する必要も出てきます。

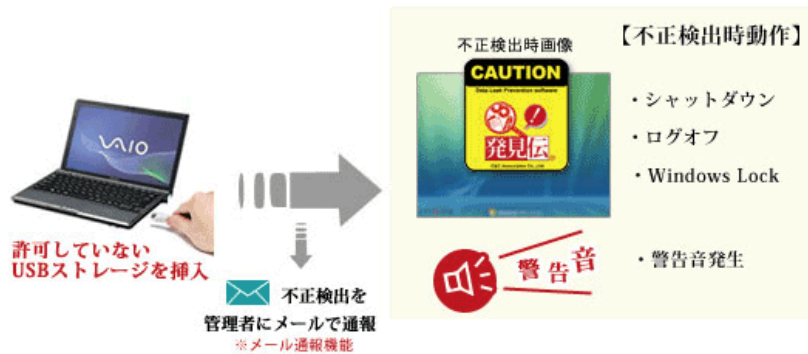
その場合も安全な環境を維持出来るよう、決められた USB ストレージ(USB メモリースティックや外付け HDD)をセキュアリストに登録します。



情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

セキュアリストに登録した USB ストレージは使用可能。

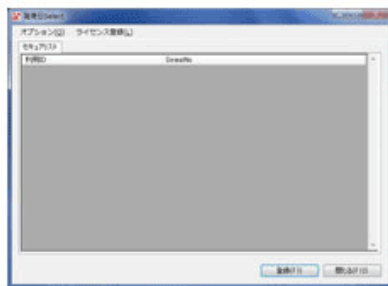
未登録の USB ストレージが USB ポートに挿入された場合は、不正検出され、「シャットダウン」「ログオフ」等の動作が行われ、情報の持ち出しが出来ません。



セキュアリストに登録されていないUSBストレージをポートに挿入すると
「シャットダウン」「ログオフ」「Windows Lock」の動作が行われます。

セキュアリストの登録方法

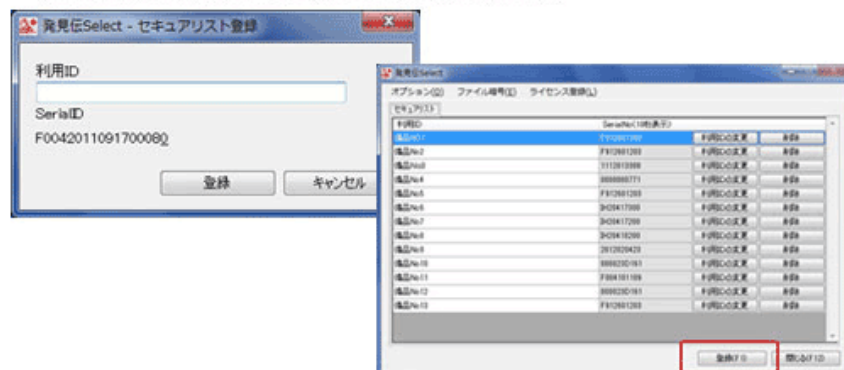
① セキュアリスト画面を開きます。



② パソコンにUSBを挿入します。
(※順次、連続して登録が行えます。)



③ セキュアリスト登録画面が表示されるので、割り当てる
利用IDを任意で入力して「登録」ボタンをクリックしてください。



④ 入力した情報が表示されるので、「登録」を押します。

株式会社 C&Cアソシエーツ

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

※注意※

「発見伝 Select」をインストール直後、USB ストレージを取り付けなくても Windows Lock がかかってしまう環境では、本製品をアンインストールして下さい。

■アンインストール方法

Windows Lock を解除し、画面に表示されている「CAUTION」画面を移動させ、以下の手順に従ってアンインストールして下さい。



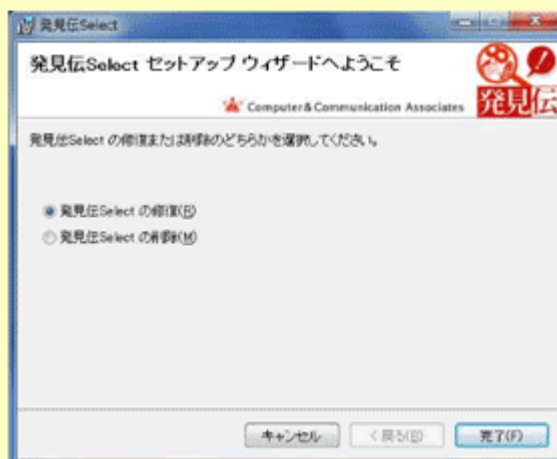
情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

もしくは、

- ③ インストール時に使用した
ファイルをダブルクリック



- ④ 「発見伝Selectの削除」を選択し「完了」ボタンを
クリックすると自動的にアンインストールされます。



第4章 セキュリティ強化機能 OCS Service(Own Crypto System Service)

4.1 OCS Service とは

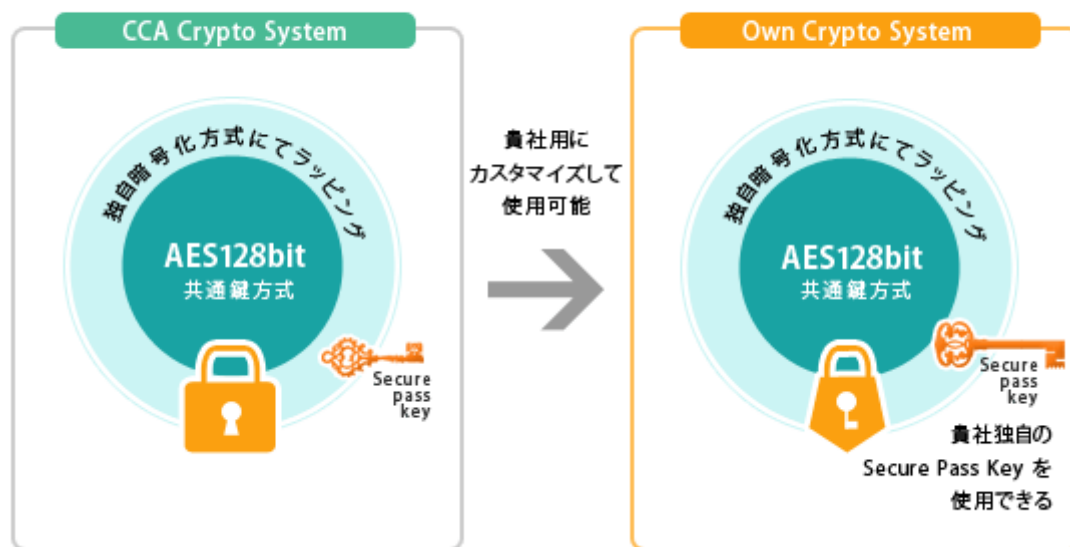
"OCS Service (Own Crypto System Service)"とは、発見伝 Select のセキュリティ強化機能の1つであり、貴社唯一の暗号化システムとして提供致します。

4.2 Secure pass key とは



世界中で1つしか存在しない Secure pass key は、貴社の情報漏洩対策に最大の効果をもたらします。強固なセキュリティを実現するため、AES128bit+独自暗号化方式に、更に貴社独自の Secure pass key を発行します。

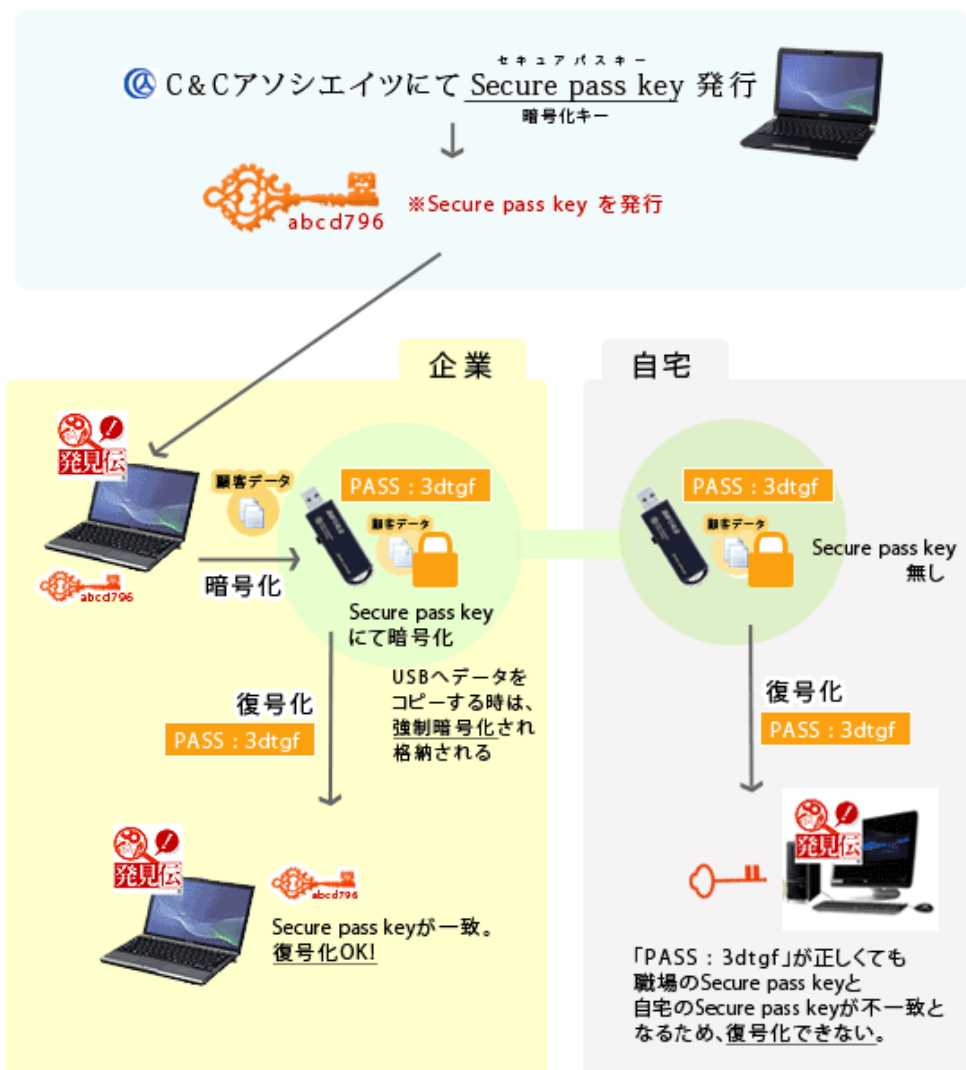
OCS Service (Own Crypto System Service)



4.3 OCS Service の仕組み

暗号化した重要なデータやファイルは、Secure pass key のあるパソコンでのみ復号化可能。USB ストレージ(USB スティックや外付け HDD)にデータをコピーする時は、強制的に暗号化され格納されます。

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」



OCS Service が設定されていないと、警告画面が表示され復号化出来ません。



株式会社 C&Cアソシエーツ

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

4. 4 OCS Service のご利用・設定方法

OCS Service にお申込み後、弊社より送付される C から始まる数字 17 桁のファイルを

「C:\CCAssociates\発見伝」に保存し、その後再起動を行ってください。

C から始まる数字 17 桁のファイルが、Secure pass key となります。

【Secure pass key の保存場所】

「マイ コンピュータ」

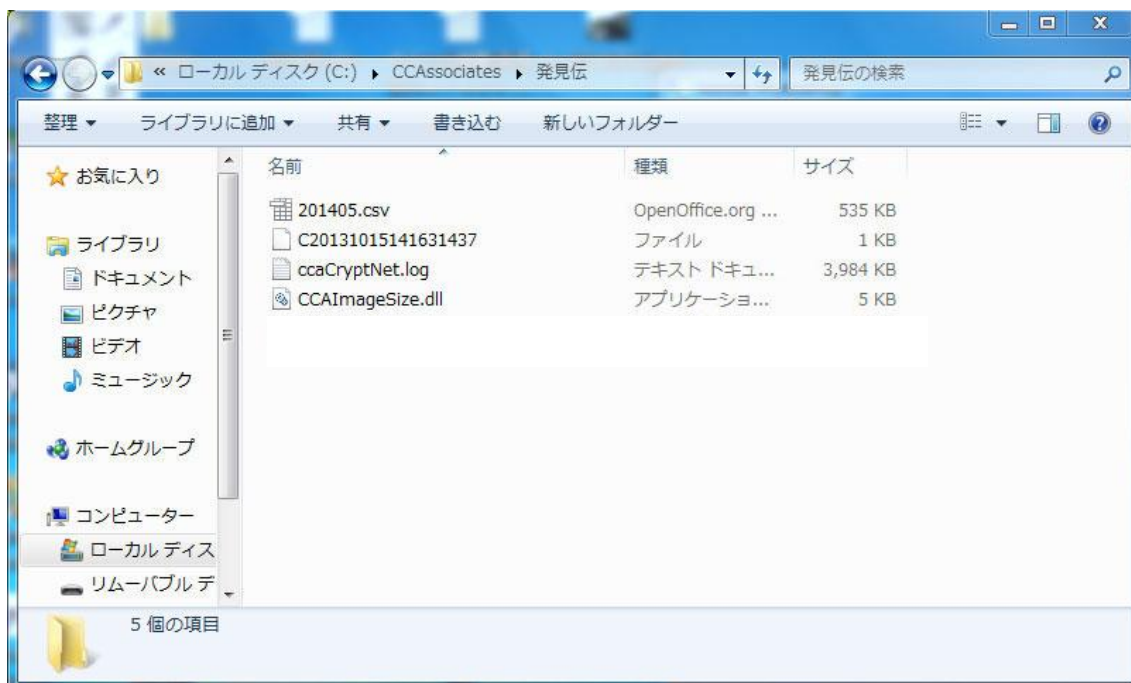
| ---- 「C ドライブ」

| ---- 「CCAssociates」

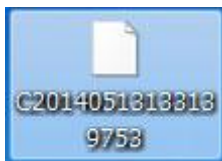
| ---- 「発見伝」

| ---- **例:C20131015141531437**

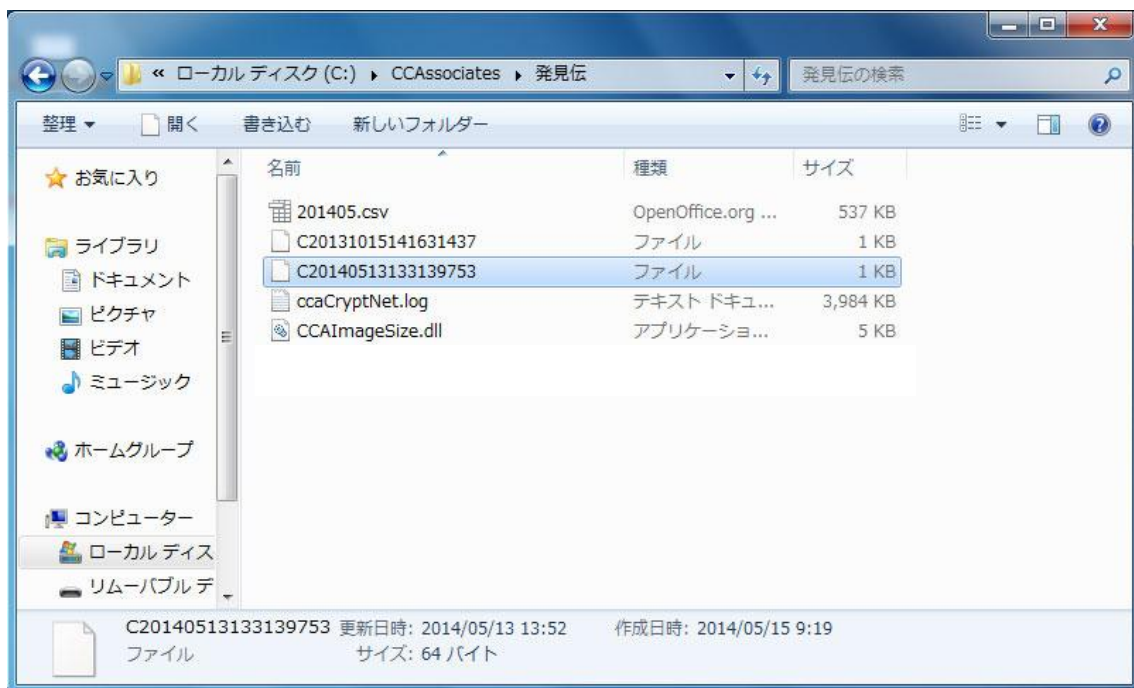
「C:\CCAssociates\発見伝」フォルダを開きます。



情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」



C から始まる数字 17 桁のファイルを「C:\CCAssociates\発見伝」に保存し、その後再起動を行って下さい。



OCS Service は、発見伝 Select ver3.1.0 のセキュリティ強化機能です。

お申込みは、弊社（info@cca-co.jp）までお願い致します。

第5章 ライセンス登録

「発見伝 Select」には15日間の試用期限が設けられています。

試用期限が過ぎた場合ご利用いただけなくなりますので
試用期限内に以下の手順でライセンス登録をして頂き正規版としてください。

5. 1 ライセンス登録の流れ

「発見伝 Select」をライセンス登録し、正規版とするには
「ライセンスキー」を取得する必要があります。

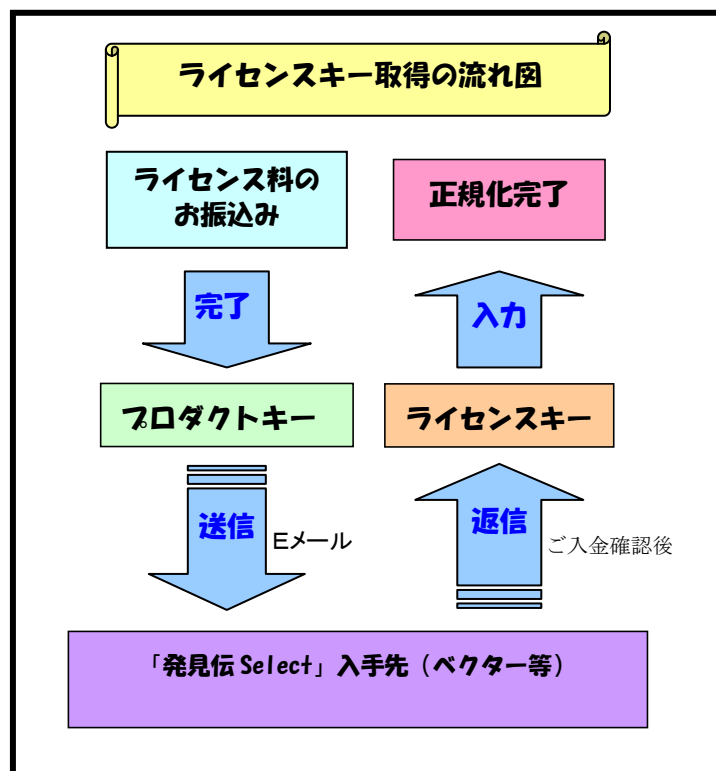
「ライセンスキー」は指定の口座（※）にライセンス料をお支払い頂いた
のち、固有の「**プロダクトキー**」を指定のメールアドレス（※）に送信する
ことで取得することができます。

ご入金を確認され次第「ライセンスキー」が返信されますので、
「発見伝 Select」に入力して正規化してください。

尚、返信には数日かかることがあります。ご了承ください。

（※）お振込み先の口座及びメールの送信先は、「発見伝 Select」
の**入手先（ダウンロードしたサイト）によって異なります。**
お間違えのないようお気をつけください。

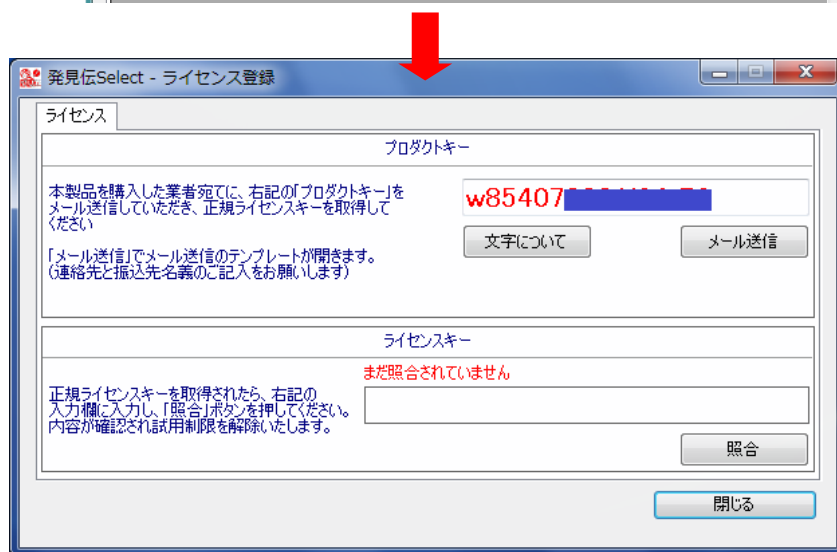
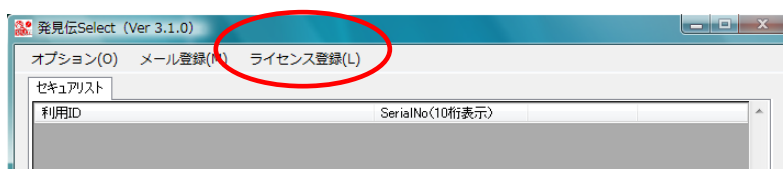
情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」



5. 2 ライセンス登録手順

1. 発見伝 Select を起動し、ツールバーより

「ライセンス登録」を選択すると、「ライセンス」画面が開きます。



株式会社 C&Cアソシエツ

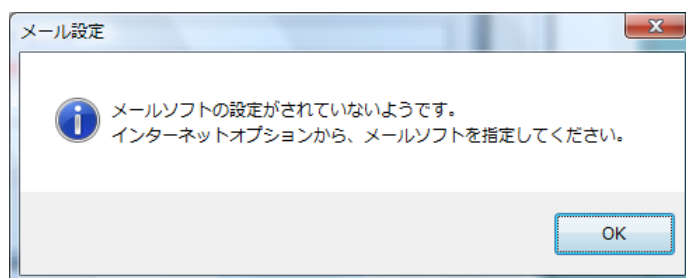
情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

1. 「メール送信」をクリックするとお使いのメールソフトが自動的に起動します。
(※) 以下の「必要事項」を記入して頂き、指定のメールアドレスまで送信してください。

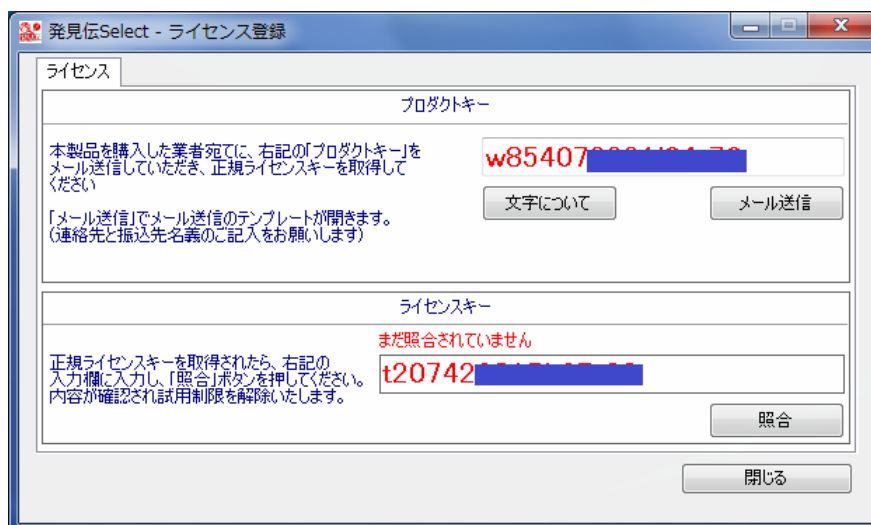
【必要事項】

- ・ **お名前**：お振込みの口座名義人を記入してください。
- ・ **ご連絡先電話番号**：日中にご連絡できる番号をお願いします。
- ・ **プロダクトキー**：自動的に入力されます。
(※) WEBメール(yahoo!メール、Gmail 等)をご使用の場合は
プロダクトキーはご自分で入力する必要があります。
打ち間違いや記入漏れのないようにお願いします。

以下のメッセージが表示された場合、メールの設定を行った後に
再度「メール送信」をクリックしてメールを作成してください。



2. 返信メールに記載された「ライセンスキー」を「ライセンス」画面の
ライセンスキーの項目に入力し「照合」をクリックしてください。



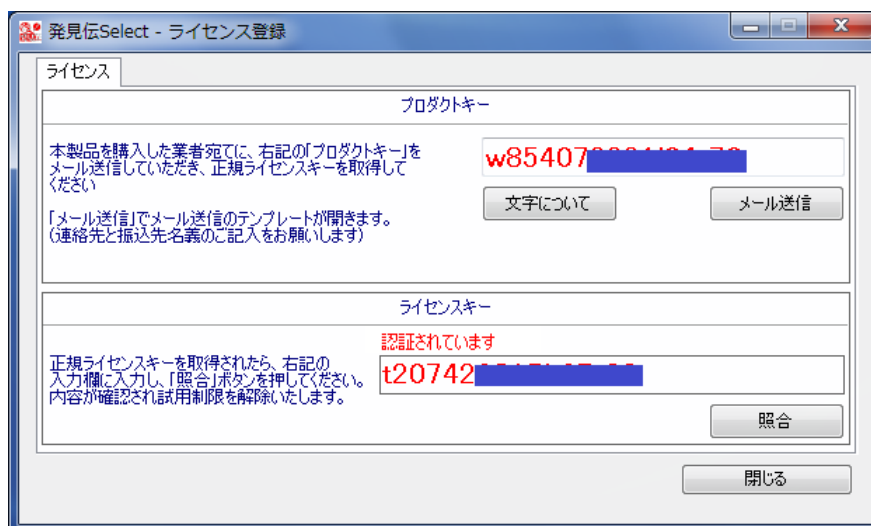
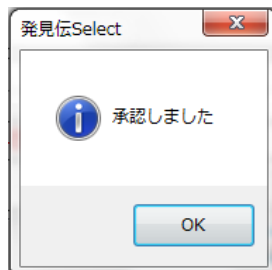
株式会社 C&Cアソシエイツ

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

3. 「承認しました」と表示されるとライセンス登録完了です。

「発見伝 Select」は正規版として使用可能になります。

ご購入ありがとうございました。



・試用期限が切れた場合

「発見伝 Select」が起動しなくなります。

USBポートをロックしていた場合は、自動的にロックは解除されませんので、お手数ですが一度本製品をアンインストールして頂き、再度インストール後にUSBロックを解除してください。

・試用期限切れ後に本製品のお買い上げをお考えになられた場合

お手数ですが一度本製品をアンインストールして頂き、再度インストール後に上記手順でライセンス登録を行ってください。

株式会社 C&Cアソシエイツ

情報漏洩対策ソフト「発見伝 Select」

・ライセンス登録が完了する前に試用期限に達してしまった場合

ライセンス登録が完了する前に試用期限に達してしまうと、本ソフトが起動しませんのでライセンス認証ができなくなります。

万一お振込み後、ライセンス登録が完了する前に試用期限に達してしまった場合、大変お手数ですが以下の手順でライセンスキーの再申請をお願いします。

【ライセンスキー再申請手順】

- ①送信済みの「プロダクトキー」をお控えください。
- ②返信された「ライセンスキー」をお控えください。
- ③本製品をアンインストール後、再度インストールして新しい「プロダクトキー」を取得してください。
- ④以下の必要事項を記載の上、
「**発見伝 Select** ライセンスキー再申請」として
license@cca-co.jp までメールをお送りください。

【必要事項】

- ・ お名前：前回と同じお名前をご記入ください。
- ・ ご連絡先：前回と同じご連絡先をご記入ください。
- ・ 旧プロダクトキー：上記①
- ・ 旧ライセンスキー：上記②
- ・ 新プロダクトキー：上記③

- ⑤再度ライセンスキーを返信致しますので、必ず試用期限内にライセンス登録を行ってください。

メール内容に間違いや記入漏れ等がありますと、新しいライセンスキーを発行することができませんのでご注意ください。

それ以外のケースで、ライセンスキーが正しく照合できない場合は
弊社 (support@cca-co.jp) までご連絡ください。

株式会社 C&Cアソシエイツ

5. 3 バージョンアップ

発見伝 Select のバージョンアップ方法です。

【 重 要 】

発見伝 Select の新しいバージョンには
旧バージョンのセキュアリストは登録されません。

セキュアリストを保存してから
バージョンアップを行ってください。

発見伝 Select のバージョンアップは旧バージョンをアンインストールし、
新バージョンをインストールします。
以下の手順で操作してください。

1. 旧バージョンをアンインストールする前に
Export 機能（3. 2. 7 セキュアリストのエクスポート P41 参照）で
セキュアリストを他の媒体に保存してください。
2. 旧バージョンをアンインストールしてください。
3. 新バージョンをインストールしてください。
4. エクスポートしたセキュアリストを
Import 機能（3. 2. 8 セキュアリストのインポート P43 参照）で
新バージョンに取り込んでください。

第6章 サポートについて

当製品についてのご質問、ならびにご意見は下記のサポート窓口へご連絡ください。

株式会社 C&Cアソシエイツ

URL : <http://www.cca-co.jp/>

Mail : support@cca-co.jp

住所 : 沖縄県那覇市泉崎 2-2-7 ストークハイツ 2F

TEL : 098-979-9712 FAX: 098-979-9713

(お電話での受付時間は9:00～18:00(土・日・祝祭日を除く)となります。)

第7章 付録

【動作環境】

対応機種	各OS推奨値以上の CPU を搭載した Windows パソコン(PC/AT 互換機)
対応 OS	Microsoft Windows XP Professional SP2/SP3 (32bit) Microsoft Windows XP Home EditionSP2 以降 (32bit) Microsoft Windows Vista Business SP1/SP2 (32bit) Microsoft Windows Vista Ultimate SP1/SP2 (32bit) Microsoft Windows Vista Enterprise SP1/SP2 (32bit) Microsoft Windows 7 Professional (32bit/64bit) Microsoft Windows 7 Enterprise (32bit/64bit) Microsoft Windows 7 Ultimate (32bit/64bit) Microsoft Windows Embedded 7 Microsoft Windows 8 Microsoft Windows 8.1 ※対応 OS はすべて日本語版です。 ※64Bit 版 OS には非対応です。 ※アップグレードした OS では動作保証しておりません。 ※Microsoft Windows 7 Starter x86 Microsoft Windows 7 Starter N には非対応です。
ハードディスク	インストール時にはシステムディスクに20Mバイト以上の空き容量が必要です。
メモリ	使用するOSに依存します。(各OS推奨値以上を推奨)
その他	.NET Framework 3.5 SP1 以降がインストールされている必要があります。